## 2021年3月期 第1四半期決算 投資家向け説明会

2020年8月12日 ソフトバンクグループ株式会社



### 免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社(以下「SBG」)及びその子会社(以下SBGと併せて「当社」)並びに関連会社(以下当社と併せて「当社グループ」)に関する関連情報を提供するものであり、いかなる法域においても、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる 投資勧誘を構成又は形成するものでもありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「総続する」、「期待する」、「同いとする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績の保証を意味するものではなく、当社グループのどジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの経営陣における重要な人物に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、ソフトバンク・ビジョン・ファンド並びにその投資、投資家及び投資活に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている予想が正しいものであるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」(https://group.softbank/ir/investors/management\_policy/risk\_factor)をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであると保証するものではなく、実績、業績又は功績は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料に記載される当社グループの実績は、将来の見通しに関する記述に関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測又は予想を示すものではない、その推定を示すものではない、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測又は予想を示すものではない、その推定を示すものではない、大の推定を示すものではかい、特別の正確性について保証するものではありません。

#### 商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

#### 重要なお知らせ―SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR(米国預託証券)に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR(以下「ADR」)の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引を決定する際に依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在に、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法(以下「証券取引所法」)で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に記載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を負うものではないことを表明します。

ト記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

#### 本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はソフトバンクグループ株式会社の子会社(以下「SBファンド運用会社」といい、SB Investment Advisers(UK)Limited及びその関係会社(以下「SBIA」)を含みます。)により運用されるいずれかのファンド(文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」といい、ソフトバンク・ビジョン・ファンド・エル・ピー(以下「ビジョン・ファンド1」)を含みます。)のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は購入の申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。

SBファンド、SBIAを含むSBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、ソフトバンクグループ株式会社又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとにかかわらず表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンドの将来のパフォーマンスについての誓約又は表明として依拠されるものではありません。

疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、SBファンド連用会社により運用される従前のファンドであり、投資家に対して募集されていません。SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド連用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮すべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する言及は、それに含まれる範囲で、関連するSBファンド連用会社の投資プロセス及び運用方針を説明するためだけに述べられたものであり、いずれか特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドの各投資の投資パフォーマンスは異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド連用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因(例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。)に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により 運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

SBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、本資料に記載されるパフォーマンス情報と著しく異なる可能性があります。本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むものである、又は、将来行われる投資が本資料に説明される投資と質又はパフォーマンスの点で同等であると仮定すべきではありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はソフトバンクグループ株式会社が、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBIAは、ソフトバンクグループ株式会社から別個独立した業務プロセスを運用しており、ビジョン・ファンド1を含むSBIAによって運営されているSBファンドは、SBIA単独で運営されています。



### 本資料における為替換算レート

期中平均レート	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4
1米ドル	110.00	107.70	108.98	109.22	107.74			
1人民元	16.13	15.37	15.46	15.56	15.16			
期末レート	2019/6月末	2019/9月末	2019/12月末	2020/3月末	2020/6月末	2020/9月末	2020/12月末	2021/3月末
1米ドル				108.83	107.74			
1人民元				15.31	15.23			

### <u>略称について</u>

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ㈱(単体)
当社	ソフトバンクグループ㈱および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SVF or ソフトバンク・ビジョン・ファンド	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
スプリント	Sprint Corporation
Tモバイル	スプリントと合併後のT-Mobile US, Inc.
アーム	Arm Limited
アリババ or Alibaba	Alibaba Group Holding Limited
WeWork	The We Company

## 目次



経理編		財務編		SoftBank Vision Fund   Update		
連結業績概況	P 2	FY2020 Q1の総括	P 2	Important Information	Р	2
連結P/Lの表示変更	P 3	SBGの株価およびクレジットスプレッド	P 4	Topics		4
報告セグメントの変更	P 4	4.5兆円プログラム	P 5	Progress & Highlights	Ρ	5
持株会社投資事業について	P 5	4.5兆円プログラムの進捗	P 6	Performance & Impact	Ρ:	17
セグメント利益 - 持株会社投資事業	P 6	資産の資金化	P 7	on SoftBank Group (SBG)		
スプリント/T-Mobile US, Inc.の合併完了	P 7	負債返済	P 8	In Focus:	Ρ2	21
Tモバイル株式の一部売却と期末評価	P 8	国内社債の買入れ	P 9	Accelerating Technological Shifts		
アリババ株式先渡売買契約の締結	P 9	株主還元	P 10			
SBKK株式一部売却の会計処理と税引後キャッシュ	P 10	自己株式取得枠のグローバル比較	P 11			
連結P/L総括 IFRSベース	P 11	自己株式取得枠の他社比較 (国内)	P 12			
連結B/S総括 IFRSベース	P 12	保有株式価値	P 14			
連結C/F総括 IFRSベース	P 15	保有上場株式の株価推移 (年初来)	P 15			
セグメント利益 - SVF等SBIAの運営する	P 16	Alibaba株式の安定性と成長性	P 16			
ファンド事業		SVF1:累計投資成果 (SBG連結目線)	P 17			
Appendix	P 17	SVF1:上場銘柄 セカンダリパフォーマンス (年初来)	P 18			
		SVF1:上場銘柄 (2020年8月10時点)	P 19			
		SVF1:投資先の状況	P 20			
		SBGのポートフォリオの強み	P 21			
		投資運用会社の設立について	P 22			
		LTV	P 24			
		保守的な財務運営	P 25			
		手元流動性	P 26			
		SBG単体 有利子負債	P 27			
		SBG単体 手元流動性	P 28			
		SBG単体 純有利子負債	P 29			
		社債償還スケジュール (国内社債買入れ後)	P 30			
		FY2020 財務戦略	P 32			
		財務方針の堅持	P 33			
		市場環境に応じた機動的な財務運営	P 35			
		Appendix	P 36			

# 経理編



(億円)	FY19Q1	FY20Q1	増減額	増減率
売上高	14,803	14,501	-302	-2.0%
税引前利益	16,950	8,330	-8,620	-50.9%
<b>当期純利益</b> (親会社所有者帰属分)	11,217	12,557	1,340	11.9%

## 連結P/Lの表示変更



- > 新たに「投資損益」を表示
- > 営業利益を取り止め
- ・スプリント/T-Mobile US, Inc.の合併完了でスプリントが 子会社から除外され**連結業績全体に占める投資損益の 重要性が一層高まった**



- 「投資損益」には①~④を含む
  - ① 投資有価証券(FVTPLの金融資産)や持分法で会計処理されている投資の売却による実現損益
  - ② FVTPLの金融資産の未実現評価損益
  - ③ 投資先からの受取配当金
  - ④ FVTPLの金融資産などの投資に係るデリバティブ関連損益

### 表示変更後のP/L

### 売上高

### 売上総利益

### 投資損益

- ・持株会社投資事業からの投資損益
- ·SVF等SBIAの運営するファンドからの投資損益
- ・その他の投資損益
- ・販売費及び一般管理費
- •財務費用
- ・持分法による投資損益
- ・デリバティブ関連損益(投資損益を除く)\* ほか

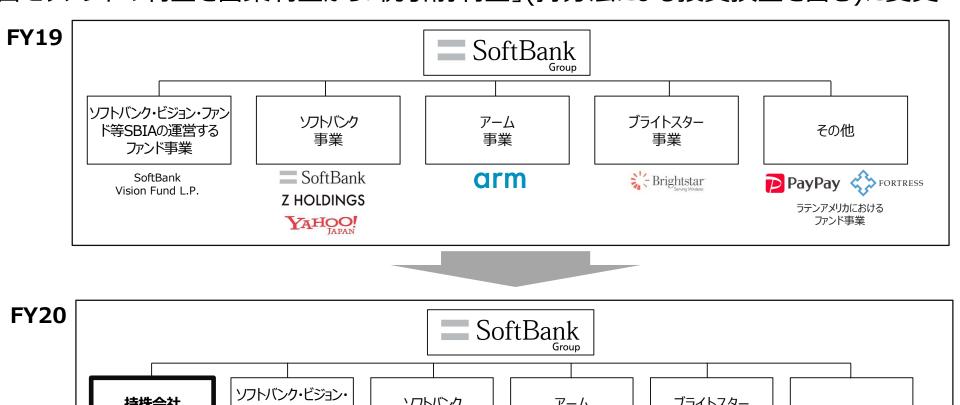
### 税引前利益

### 親会社の所有者に帰属する純利益

## 報告セグメントの変更



- FY20Q1に「持株会社投資事業」を報告セグメントとして新設
- ・報告セグメントの利益を営業利益から「税引前利益」(持分法による投資損益を含む)に変更



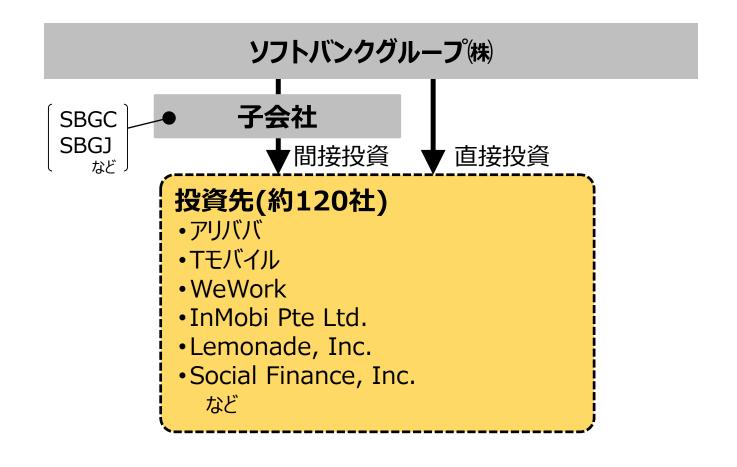


※PayPay㈱の業績に関する開示の詳細はp19参照

## 持株会社投資事業について



- ・ 主な事業内容: ソフトバンクグループ(株)およびその子会社による投資事業
- 主な会社: ソフトバンクグループ(株)、SoftBank Group Capital Limited(SBGC)、 ソフトバンクグループジャパン(株)(SBGJ)



## セグメント利益 - 持株会社投資事業



(億円)

P/L項目	FY19Q1	FY20Q1	摘要
投資損益	12,263	6,505	
Tモバイル株式売却関連損益	_	4,219	①Tモバイル株式売却益 2,803億円 ②引き続き保有するTモバイル株式に係る再測定益 2,960億円 ③Deutsche Telekom AG(ドイツテレコム)が受領した当社保有Tモバイル株式の購入オプションに係るデリバティブ関連損失 1,545億円
アリババ株式先渡売買契約決済益	12,185	_	
投資の売却による実現損益	17	654	FY20Q1: 主に4.5兆円プログラムの調達資金とその他の余剰資金を使った流動性の高い上場株式の売却による実現利益の計上
投資の未実現評価損益	152	285	
投資に係るデリバティブ関連損益	-111	1,333	FY20Q1: スプリント/T-Mobile US, Inc.合併取引の対価として受領した一定の条件を満たした際にTモバイル株式を無償で取得できる権利の公正価値の増加 1,296億円
その他の投資損益	19	13	
販売費及び一般管理費	-183	-223	
財務費用	-511	-532	
持分法による投資損益	889	41	FY20Q1: 4月1日~6月25日の期間におけるTモバイルの持分法投資利益 247億円、アリババの持分法 投資損失 -185億円
デリバティブ関連損益(投資損益を除く)	21	-1,762	FY20Q1: 2019年11月と2020年4~6月に締結のアリババ株式の先渡売買契約に関するデリバティブ 関連損失 1,795億円
その他の損益	-6	559	FY20Q1: WeWorkに係る損失評価引当金戻し入れ* 470億円
セグメント利益(税引前利益)	12,472	4,589	

<sup>\*</sup>当社による金融機関からWeWorkへの支払保証枠に対するクレジットサポート、および当社100%子会社によるWeWorkの無担保債券の買い受けについて、FY19Q4に損失評価引当金繰入 額をそれぞれ523億円、902億円計上したが、同社の信用リスクが改善したことなどにより、FY20Q1にそれぞれ35億円、435億円戻し入れた。

## スプリント/T-Mobile US, Inc.の合併完了



- 2020年4月1日、スプリントとT-Mobile US, Inc.の合併取引が完了
- Tモバイル株式304,606,049株と条件付対価(一定条件下で48,751,557株を取得できる権利)を受領
- スプリントを子会社から除外、Tモバイルが持分法適用関連会社に

- 合併取引の対価として受領した一定の条件を満たした際にTモバイル株式48,751,557株を無償で取得できる権利B/S「デリバティブ金融資産」に公正価値で
- 四半期ごとに公正価値を測定し、その変動額をP/L持株会社投資事業の「投資損益」の「投資に係るデリバティブ関連損益」に計上

条件付対価 1,963億円 取得した Tモバイル株式の 公正価値 27,198億円 受領株数 304,606,049株 × 4/1株価 82.99米ドル × 4/1為替 107.59円/米ドル

合計 29,161億円

支配喪失利益 • 合併取引の完了によりスプリントが当社の子会 社から除外されたことに伴う利益 7,364億円 • 「非継続事業からの純利益」に計上 取引費用 313億円 スプリントの簿価 21,484億円

## Tモバイル株式の一部売却と期末評価



- ・ 2020年6月26日に保有株式を売却→1兆8,304億円を受領、ドイツテレコムが当社保有Tモバイル株式の株式購入オプションを受領
- ・株式売却に伴う議決権比率の低下でTモバイルへの重要な影響力が低下→Tモバイルは持分法適用関連会社から除外

	VIETO-	071201 CT			ひぶと目とこん	J 120 I - 1		73 73 74 1 <del>14</del> 115	<b>用以连女</b> 的	1/3 JPM/1
						FY	20Q1 P/L	. (億円)		
	株式数 (百万株)	比率※1	売却 総額 (百万米ドル)	売却 日	6/26終	<b>6/26売却時</b> 修値:105.20米	だル/株 3/米ドル	<b>Q1末</b> (③~⑥:6/2 6/30終値:10 6/30為替:10	<mark>6-30の変動)</mark> 4.15米ドル/株 7.74円/米ドル	FY20Q1末 B/S影響
					売却益	残存株式の 再測定益	デリバティブ 関連損失	評価損失	デリバティブ 関連損益	
売却前	305	24.7%								
①公募売却	-154	-12.5%	15,877	6/26	2,803					(資産)
②私募売却	-19	-1.6%	1,667	0/20	2,603					· <ul><li>①②→株式売却の手取</li></ul>
小計	131	10.6%			N					金(1.8兆円)
③Tモバイル取締役マル セロ・クラウレへの売却	-5	-0.4%	515	7/16					-31	・③~⑥→「投資有価証 券」に計上(1.5兆円) ・⑦「デリバティブ金融資
④ライツ・オファリング	-20	-1.6%	2,034	8/3						産」に計上(3,260億円)
小計	106	8.6%				2,960		-148		4/1計上1,963億円(p7参照) + 4/1-6/30の変動1,296億円
⑤ドイツテレコムへの株式 購入オプションの付与	-101	-8.2%					-1,545		79	(負債) ・⑤「デリバティブ金融負債」 に計上(1,475億円)
⑥ ⑤を除く所有株式	5	0.4%	(売却対象外)							6/26売却時のデリバティブ関連損
⑦条件付対価	+49	-							<b>1,296</b> 4/1-6/30の変動	失-1,545億円 + 6/26-30の変 動79億円+為替影響
⑦を取得した場合の合計	54	-							1,10,5000交到	

<sup>※1 2020</sup>年4月1日時点のTモバイルの発行済株式総数(自己株式除く)に対する比率

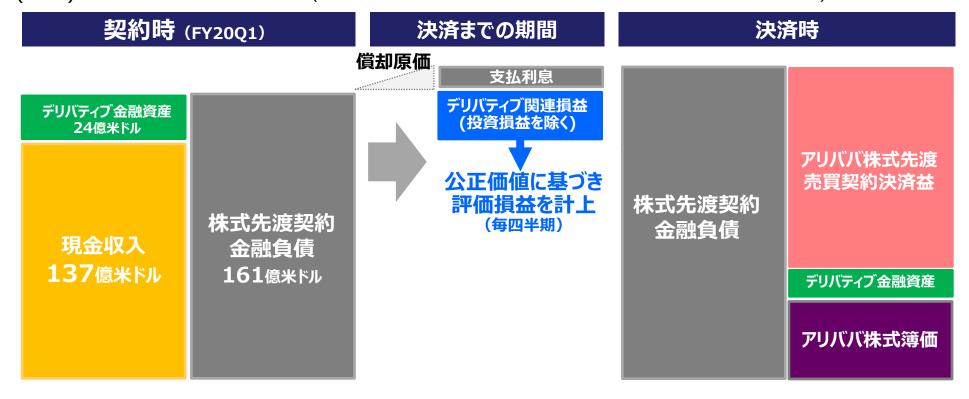
合計4,219億円

### アリババ株式先渡売買契約の締結



- 2020年4月~6月、SBG100%子会社\*が、アリババ株式を利用した複数の先渡売買契約を締結し、 総額137億米ドルを調達
- B/S(契約時):株式先渡契約金融負債161億米ドル、デリバティブ金融資産24億米ドルの計上
- P/L:評価損益を「デリバティブ関連損益(投資損益を除く)」に計上

(参考)アリババ株式先渡売買契約(概念図。2020年6月末時点のアリババ株式の株価を基に株式で決済した場合)



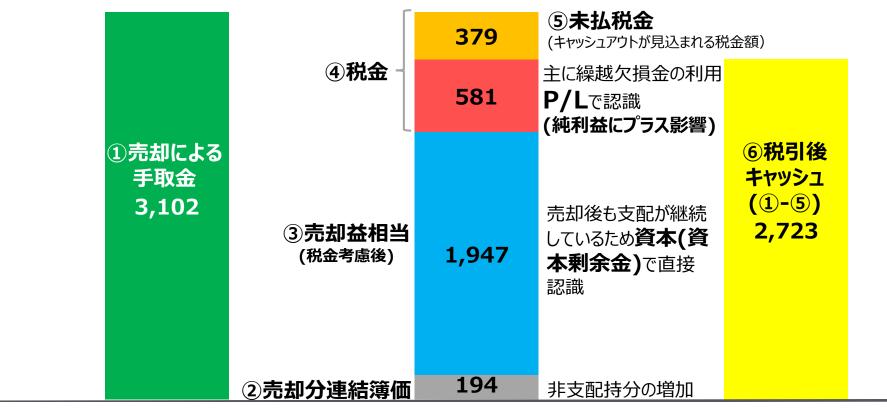
<sup>\*</sup>West Raptor Holdings 2, LLC、Skybridge LLC、およびSkylark 2020 Holdings Limited

## SBKK株式一部売却の会計処理と税引後キャッシュ



- 2020年5月、SBGJを通じ保有するSBKK株式2.4億株(所有割合5.0%)を 3,102億円で売却
- ・売却後の所有割合は62.1%

(億円)



## 連結P/L総括 IFRSベース



P/L項目	FY19Q1	FY20Q1	増減
継続事業			
売上高	14,803	14,501	-302
売上総利益	6,676	7,078	+403
投資損益			
持株会社投資事業からの投資損益	+12,263	+6,505	-5,758
SVF等SBIAの運営するファンドからの 投資損益	+4,144	+2,966	-1,178
その他の投資損益	+64	+359	+295
投資損益合計	16,470	9,830	-6,640
販売費及び一般管理費	-4,574	-5,139	-565
財務費用	-718	-781	-63
持分法による投資損益	+916	+64	-852
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	+26	-1,763	-1,789
SVF等SBIAの運営するファンドにおける 外部投資家持分の増減額	-1,845	-1,476	+369
その他の損益	-1	+518	+519
税引前利益	16,950	8,330	-8,620
法人所得税	-5,068	-2,531	+2,537
継続事業からの純利益	11,882	5,800	-6,082
非継続事業			
非継続事業からの純利益	-107	7,364	+7,471
純利益	11,775	13,164	+1,389
親会社の所有者に帰属する純利益	11,217	12,557	+1,340

(億円)

### 持株会社投資事業からの投資損益 +6,505億円

Tモバイル株式売却関連利益 4,219億円(詳細はp6参照)

### SVF等SBIAの運営するファンドからの投資損益 +2,966億円

- ・投資の売却による実現益 1,114億円
- ・FY20Q1末に保有の投資に係る未実現評価益(純額) 2,581億円 (詳細はp16参照)

### 財務費用 -781億円(YoY 63億円増加)

### 持分法による投資損益 +64億円(YoY 852億円減少)

- ・Tモバイルの持分法投資利益 247億円(4月1日~6月25日の期間分)
- ・アリババの持分法投資損失 185億円(YoY 1,076億円悪化)

### デリバティブ関連損益(投資損益を除く) -1,763億円(YoY 1,789 億円悪化)

2019年11月と2020年4~6月に締結のアリババ株式先渡売買契約に関 するデリバティブ関連損失 1,795億円

### 法人所得税

SBKK株式の一部売却により、SBGJにおいて繰延税金資産を認識していな かった繰越欠損金を使用できる課税所得が生じる可能性が高まったと判断し たことなどにより利益方向に581億円計上(詳細はp10参照)

### 非継続事業からの純利益 +7,364億円

スプリントの支配喪失利益の計上

※+:利益にプラス、-:利益にマイナス

## 連結B/S総括 IFRSベース -1



B/S 項目	主な科目	2020/ 3月末	2020/ 6月末	増減
流		156,369	93,710	-62,659
動	現金及び現金同等物	33,690	61,813	+28,123
資産	営業債権及びその他の債券	20,723	22,575	+1,852
生	売却目的保有に分類された資産	92,360	<u>_</u>	-92,360
		216,203	241,923	+25,720
	有形固定資産	12,645	13,244	+599
	使用権資産	12,937	11,995	-942
	のれん	39,982	40,133	+151
	無形資産	19,860	19,513	-347
	契約獲得コスト	2,120	2,159	+39
非	持分法で会計処理されている投資	32,404	32,460	+56
流 動 資	FVTPLで会計処理されている SVF等SBIAの運営するファンド からの投資	68,922	70,390	+1,468
産	うち、SVF	66,817	68,177	+1,360
	投資有価証券	12,115	31,757	+19,642
	デリバティブ金融資産	593	5,544	+4,951
	その他の金融資産	11,007	11,145	+138
	繰延税金資産	2,214	1,971	-243
	その他の非流動資産	1,405	1,612	+207
	資産合計	372,573	335,633	-36,940

(億円)

主に4.5兆円プログラムに基づく資産売却および資金化による増加

スプリントとT-Mobile US, Inc.の合併完了によりスプリントが当社の 子会社から除外された影響

SBKKの使用権資産の規則償却による減少

アリババ株式の簿価 2兆8,394億円(2020年6月末)

### FVTPLで会計処理されているSVF等SBIAの運営するファンドから の投資 7兆390億円(1,468億円増加)

- ・投資の公正価値の増加(純額) +24億米ドル
- ・既存投資先とその合弁会社への追加投資、投資先4銘柄の一部と 1銘柄の全株式の売却

### 投資有価証券 3兆1,757億円(1兆9,642億円増加)

- ・一部売却後に引き続き保有するTモバイル株式 +1兆4,704億円
- ・4.5兆円プログラムの調達資金とその他の余剰資金を使った上場株 式投資 +3,652億円

### 以下に関するデリバティブ金融資産の増加

- ・スプリント/T-Mobile US, Inc.合併取引の対価として受領した一定 の条件を満たした際にTモバイル株式を無償で取得できる権利 +3,260億円
- ・アリババ株式を利用した複数の先渡売買契約 +1,140億円

## 連結B/S総括 IFRSベース -2



B/S 項目	主な科目	2020/ 3月末	2020/ 6月末	増減
		141,911	76,251	-65,660
	有利子負債	38,452	35,253	-3,199
	リース負債	3,784	3,572	-212
	銀行業の預金	8,731	9,822	+1,091
流	営業債務及びその他の債務	15,853	16,044	+191
動負	デリバティブ金融負債	93	1,576	+1,483
債	その他の金融負債	2,480	2,031	-449
	未払法人所得税	1,643	2,173	+530
	その他の流動負債	5,965	4,913	-1,052
	売却目的保有に分類された資産に 直接関連する負債	64,550	-	-64,550
		156,932	183,615	+26,683
	有利子負債	92,867	112,811	+19,944
非流	リース負債	7,619	7,055	-564
<b>加動負債</b>	SVF等SBIAの運営するファンド における外部投資家持分	45,597	51,754	+6,157
识	デリバティブ金融負債	1,281	1,247	-34
	繰延税金負債	7,112	7,980	+868
	負債合計	298,844	259,866	-38,978

(億円)

ドイツテレコムが受領した当社保有Tモバイル株式の購入オプションに係るデリバティブ金融負債の計上による増加 +1,475億円

FY19に生じたヤフー(株)から Z ホールディングス(株)への配当に係る源泉所得税の納付による減少 -1,021億円

スプリントとT-Mobile US, Inc.の合併完了によりスプリントが当社の子会社から除外された影響

### **有利子負債(非流動) 11兆2,811億円 (1兆9,944億円増加)**

2020年4~6月に締結のアリババ株式先渡売買契約に伴う株式先渡契約金融負債の計上による増加 +1兆7,381億円

## 連結B/S総括 IFRSベース -3



B/S 項目	主な科目	2020/ 3月末	2020/ 6月末	増減
		73,729	75,768	+2,039
	資本金	2,388	2,388	_
	資本剰余金	14,903	16,661	+1,758
	その他の資本性金融商品※	4,969	4,969	_
	利益剰余金	39,458	51,560	+12,102
資	自己株式	-1,016	-6,865	-5,849
本	その他の包括利益累計額	-3,623	-3,388	+235
	売却目的保有に分類された資産 に直接関連するその他の包括利 益累計額	2,057	_	-2,057
	親会社の所有者に帰属する持分合計	59,136	65,324	+6,188
	非支配持分	14,593	10,443	-4,150
親会	社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)	15.9%	19.5%	+3.6%

(億円)

SBKK株式の一部売却に伴う支配継続子会社に対する持分変動 +1,947億円

親会社の所有者に帰属する純利益 +1兆2,557億円

FY20Q1の取得額 5,857億円 (内訳)

- ・2020年3月13日の取締役会決議分 4,840億円
- ・2020年5月15日の取締役会決議分 1,017億円

主にスプリントとT-Mobile US, Inc.の合併完了によりスプリントが当社の子会社から除外された影響

## 連結C/F総括 IFRSベース



C/F項目	FY20Q1		
		5,042	営業キャッシュ・フロー小計
営業活動 によるCF	1,540	-665	利息の支払額
ICG 9CI		-2,928	法人所得税の支払額
		-11,002	投資の取得による支出
投資活動		24,525	投資の売却または償還による収入
で に よる CF	12,411	-1,201	SVF等SBIAの運営するファンドによる投資の取得による支出
		1,976	SVF等SBIAの運営するファンドによる投資の売却による収入
		-1,497	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
		2,682	短期有利子負債の収支
		21,436	有利子負債の収入
		-10,179	有利子負債の支出
		-1,106	リース負債の返済による支出
財務活動 によるCF	14,154	7,647	SVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家からの払込による 収入
		-2,174	SVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家に対する分配額・ 返還額
		3,102	非支配持分への子会社持分の一部売却による収入
		-5,857	自己株式取得による支出
現金及び現金同 等物の期首残高	33,690		
現金及び現金同 等物の期末残高	61,813		

(億円)

### 投資の取得による支出 -1兆1,002億円

4.5兆円プログラムの調達資金やその他の余剰資金で流動性の高い上場株式 を取得 -1兆60億円

### 投資の売却または償還による収入 +2兆4,525億円

- ・上記上場株式の一部売却 +5,649億円
- ・Tモバイル株式の一部売却 +1兆8,304億円

### 有利子負債の収入 +2兆1,436億円

- ・株式先渡売買契約に基づく資金調達による収入 +1兆4,817億円 アリババ株式を利用した複数の先渡売買契約の締結による調達(137億米ドル)
- 借入れによる収入 +4,619億円 SBKKによる割賦債権の売却、セール&リースバックによる借入れ
- ・社債発行による収入 +2,000億円 Zホールディングス㈱による国内普通社債の発行

### 有利子負債の返済 -1兆179億円

借入金の返済による支出 -9,179億円

SVFによるファンド・レベル・ファシリティーによる借入金30.8億米ドル、ポートフォ リオ・ファイナンシング・ファシリティーによる借入金7.9億米ドルの返済

### SBKK株式の一部売却 +3,102億円

- ・2020年3月13日の取締役会決議分 4,840億円
- ・2020年5月15日の取締役会決議分 1,017億円

## セグメント利益 - SVF等SBIAの運営するファンド事業



(億円)

P/L項目	FY19Q1	FY20Q1	摘要
投資損益	4,144	2,966	
投資の売却による実現損益	_	1,114	上場投資先4銘柄の一部株式と非上場投資先3銘柄の全株式の売却(株式の交換を含む)
投資の未実現評価損益	4,085	1,781	
当期計上額	4,085	2,581	FY20Q1末の未実現評価益(純額) 2,581億円(2,395百万米ドル) ・上場投資先(8銘柄) 1,387百万米ドル ・非上場投資先(78銘柄) 1,008百万米ドル (詳細は決算短信p20参照)
過年度計上額のうち実現損益 への振替額	_	-799	FY20Q1に売却した投資に係る未実現評価損益の過年度計上額を「投資の売却による実現損益」に振り替えた金額
投資先からの受取配当金	59	29	
投資に係るデリバティブ関連損益		8	
為替換算影響額	_	33	
販売費及び一般管理費	-168	-143	SBIAとSVFの管理費用
財務費用	-19	-46	借入の支払利息
外部投資家持分の増減額	-1,845	-1,476	外部投資家持分のうち、SVF等SBIAの運営するファンドの結果により変動した額
その他の損益	8	-4	
セグメント利益(税引前利益)	2,121	1,296	

## **Appendix**

## のれん・無形資産の内訳



(億円)

	T.						(1741)
B/S 項目	   主な内訳		2020/	増減			協曲
項目	土なり割く		6月末	償却費	為替変動	その他	摘要
		39,982	40,133				
の to	アーム	25,541	25,621	-	80	-	
れ ん	SBKK	9,075	9,075	-	-	-	
	ZOZO	2,129	2,129	-	-	-	
主な	テクノロジー	3,956	3,872				
	<b>主な</b> 内訳	3,878	<i>3,7</i> 98	-93	12	-	定額法 償却年数:8-20年
	顧客基盤	4,747	4,663				
無	主な ZOZO	3,167	3,134	-33	-	-	定額法 償却年数:18-25年
形	アーム	1,033	1,015	-28	10	-	定額法 償却年数:13年
資産	商標権	2,211	2,206				
	主な 内訳	1,787	1,787	-	-	-	
	マネジメント契約	462	387				
	フォートレス	462	387	-71	-4	-	定額法 償却年数:3-10年

<sup>※</sup>アームはFY20Q1に機能通貨を英ポンドから米ドルへ変更した。 ※のれん:SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後の当該子会社によるM&Aの結果認識したのれんは含まない。

## PayPayの業績取り込みとセグメント上の取り扱い



### ①PayPayの業績取り込み

			FY18		FY19		FY20
PayPay	出資比率		SBKK: 50% 2019/5/15 ヤフー(現Zホールディングス): 50%		5/15	SBG:50% SBKK:25% Zホールディングス:25%	
Payray	報告 SBG 子会社(その他事業			子会社(その他事業)			
	主 体 SE	зкк	子会社			持分法適用会社	

### ②SBGにおけるセグメント上の取り扱い

- ・SBGでPayPay㈱は2018年6月の設立から一貫して子会社として連結され業績は「その他」に含まれる。
- •このため「ゾフトバンク事業」で認識した持分法投資損益(A)は「調整額」で消去(B)されている。

投資元	投資元 出資比率 セグメント開示		連結P/L	
SoftBank Group	50%	<b>その他</b> PayPayの業績 (売上高〜税引前利益)を反映		連結
SoftBank <b>z holdings</b>	25% 25%	A ソフトバンク事業 持分法投資損益に計上 (PayPay(株)の純損益×50%)	B	消去 「調整額」で消去



# 財務編

"SBG単体"の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK、アーム、SVF1、ブライトスター、PayPay、フォートレス、SBエナジー等です



### 強固なポートフォリオを活用し、大幅な財務改善と株式価値向上を同時に達成

## 保有資産の状況

### ● 4.3兆円の資金化を迅速に実行。保有株式価値は27.4兆円

- Alibaba: \$14.7bnの資金化。関連会社のAnt Groupが上場計画を発表
- Tモバイル: \$22.4bnの資金化。FY20Q1から投資有価証券として公正価値で評価
- SBKK: 3,102億円の資金化。子会社のZHDが増収・営業利益増で好調
- SVF事業<sup>※2</sup>:1,114億円の実現益および2,581億円の未実現評価益<sup>※3</sup>を計上 1社(Relay)が新規上場

### 負債の圧縮

### ● コロナ禍にも関わらず、1.3兆円にのぼるデットを返済

- Alibaba株式を活用したマージンローン\$9.4bn (期限前返済)
- 国内シニアリテール社債 1,000億円 (満期償還)
- 国内シニア社債 1,676億円 (買入消却)

### LTVの改善

### ● 保有資産の堅調な株価および資金化により、財務状態はもっとも強固に

- LTV: 11.0%
- 手元流動性:3.4兆円(社債償還資金4年分超)

- ※1 後発事象を含む
- ※2 ソフトバンク・ビジョン・ファンド等SBIAの運営するファンド事業
- ※3 FY20Q1末に保有する投資先に対しての評価益

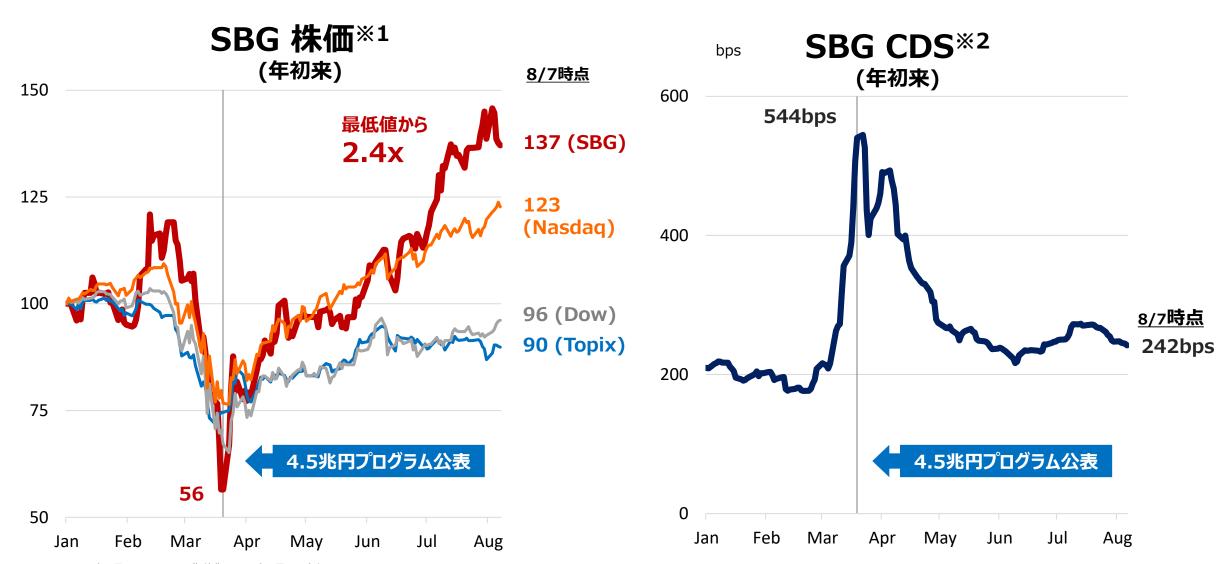


- 4.5兆円プログラムの進捗
- 保有資産の状況
- 財務の状況
- 財務戦略

### SBGの株価およびクレジットスプレッド



## 4.5兆円プログラムを、エクイティ・デット市場ともに好感



### 4.5兆円プログラム



### 資産資金化により、株主および債権者へ大規模還元

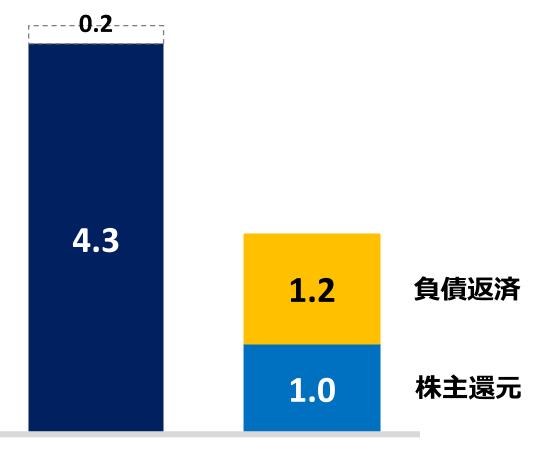


### 4.5兆円プログラムの進捗



## 資金化はほぼ完了(95%)。順調に進捗

(兆円)



- ・流動性の高い資産を最大限活用
- ・今後は株主還元・負債返済 (銀行ローンや社債)を実行

資金化 実施済みの還元等

## 資産の資金化 (4.5兆円プログラム)



### 株価インパクトを最小限にしつつ、わずか4カ月半で4.3兆円の資金化を実施

Alibaba	4-7月 先渡契約	\$14.7bn	<b>\$14.7</b> bn
SBKK	5月 ブロックトレー	ド 3,102億円	\$2.9bn <sup>※1</sup>
T-Mobile	6-7月 公募売出等 7月 マージンローン 8月 ライツオファリン	'	\$22.4bn

## 総額 \$40.0bn (約4.3兆円※1)

<sup>※1 2020</sup>年6月までの入金分:1ドル=107.74円(2020年6月30日TTM)で換算。2020年7月以降の入金分:1ドル=105.59円(2020年8月7日TTM)で換算

<sup>※2</sup> Tモバイル株式を担保としたマージンローン(借入総額\$4.38bn)については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$2.08bn)を控除した\$2.30bnをノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています。尚、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該マージンローンの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられています。



### 企業のデット調達が加速するなか、SBGは総額1.2兆円※1の負債返済を実行

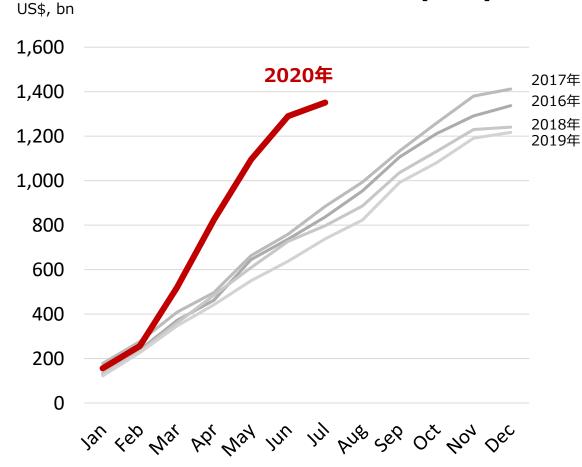
### 国内社債の買入れ (7月)

買入総額 1,676億円 (**額面総額**)

### Alibabaマージンローン (7月)

全額返済 \$9.4bn (1.0兆円<sup>※2</sup>)

### 米国投資適格社債 発行額 (累計)



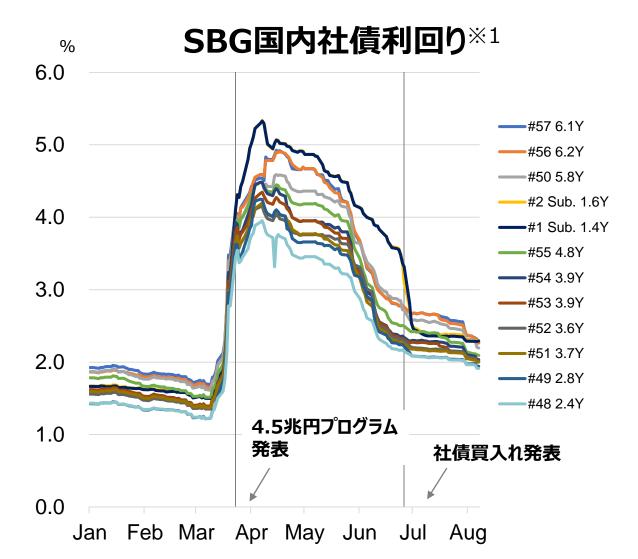
## 国内社債の買入れ



## 前例のない国内リテール社債の大規模買入れ。需給引締めによりクレジット改善

- リテール社債の買入れは国内初 (社債テンダーオファーの仕組みなし)
- 国内で過去最大の社債買入れ
- 応募率は10%。大部分の投資家は 継続保有の意向

買入対象社債の 発行金額	1.69兆円
応募率	10%
買入額面	1,676億円 (応募分全額買取り)





### 一株当たり株主価値が向上し、当社株価の回復ペースは他銘柄をアウトパフォーム

### 自己株式取得

取得枠※1

2.5兆円

取得総額※1

(2020/8/3時点)

1.0兆円

取得期間

~2021年7月30日

9位 SBG (5.6兆円)

## 国内時価総額上位銘柄

(2020/3/19~7/31<sup>×2</sup>)



(時価総額、兆円)

1位 1分 (20.3)



3位 キーエンス (10.8)

4位 SONY (10.2)

5位 NTT (9.5)

6位 Docomo (9.4)

7位 中外製薬 (8.0)

8位 KDDI (7.5)

### 9位 SBKK (6.8)

10位 第一三共 (6.6) 11位 任天堂 (6.1)

16位 MUFG (5.3)

Mar Apr Apr May May Jun Jul Jul

<sup>※1 4.5</sup>兆円プログラム発表前の2020年3月13日の取締役会決議に基づく上限5,000億円の取得枠及び5,000億円の取得実績を含む

## 自己株式取得枠のグローバル比較



### 世界的に見ても大規模な株主還元を財務改善とともに実施

### 2020年1月以降に日米で発表された自己株式取得枠上位10社※1

#	会社名	公表日	買付期間	プログラム金額
1	Apple	2020/4/30	_	\$50bn
2	SBG	2020/3/13 2020/3/23	1年間 (完了が2021年4月以降 になる可能性あり)	\$23bn <sup>*2</sup> (JPY2.5tn)
3	Oracle Corporation	2020/3/12	_	<b>\$15bn</b>
4	Facebook	2020/1/29	_	<b>\$10bn</b>
4	HP	2020/2/24	1年以内に\$8bnの 買付方針	\$10bn
6	Visa	2020/1/30	_	\$9.5bn
7	S&P Global	2020/2/06	_	\$8.8bn
8	еВау	2020/1/28 2020/2/13	\$3bnは2020年に 買付の計画	\$8.0bn
9	Bristol-Myers Squibb Company	2020/2/25	_	\$5.0bn
9	Gilead Sciences, Inc.	2020/2/25	_	\$5.0bn

※1 2020年7月28日時点

※2 1ドル: 107.74円

## 自己株式取得枠の他社比較 (国内)



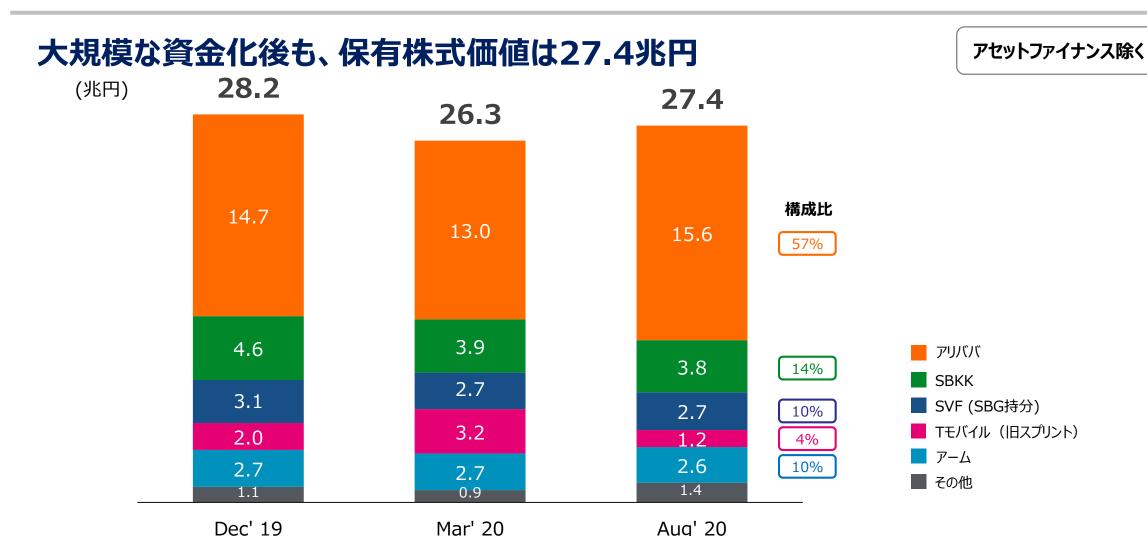
### 2010年4月以降に日本で発表された自己株式取得枠上位※1

#	会社名	決議日	取得枠(億円)
1	SBG	2020/3 ~2020/7	25,000
2	日本郵政	2015/10/19	7,310
3	東芝	2018/11/08	7,000
4	トヨタ自動車	2015/6/16	6,000
4	N T Tドコモ	2018/10/31	6,000
4	SBG	2019/2/06	6,000
7	Zホールディングス	2019/5/08	5,265
8	N T Tドコモ	2016/1/29	5,000
8	SBG	2016/2/15	5,000
8	トヨタ自動車	2016/5/11	5,000



- 4.5兆円プログラムの進捗
- 保有資産の状況
- 財務の状況
- 財務戦略





<sup>※ 2019</sup>年12月期および2020年3月期の株価および為替レートは、各四半期の東証最終取引日ベース。2020年8月は2020年8月10日時点(日本市場は2020年8月7日時点) - アリババおよびSBKK: SBGの保有株式数に同社の株価を乗じて算出。同社株式を活用したアセットファイナンスの決済に必要な金額を控除

<sup>-</sup> Tモバイル(旧スプリント): SBGの保有株式数に同社株価を乗じて算出(ドイツテレコムが受領した株式購入オプションの対象となる株式数(101,491,623株)を含む)。一定の条件下でTモバイル株式(48,751,557株)をSBGが無償で取得できる権利の公正 価値を加算。ドイツテレコムが受領した株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債の金額およびTモバイル株式を担保としたマージンローンの借入総額のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額を控除。Tモバイル株式を担保としたマージンローン(借 入総額\$4.38bn)については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$2.08bn)を控除した\$2.30bnをノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています

<sup>-</sup> アーム: SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出

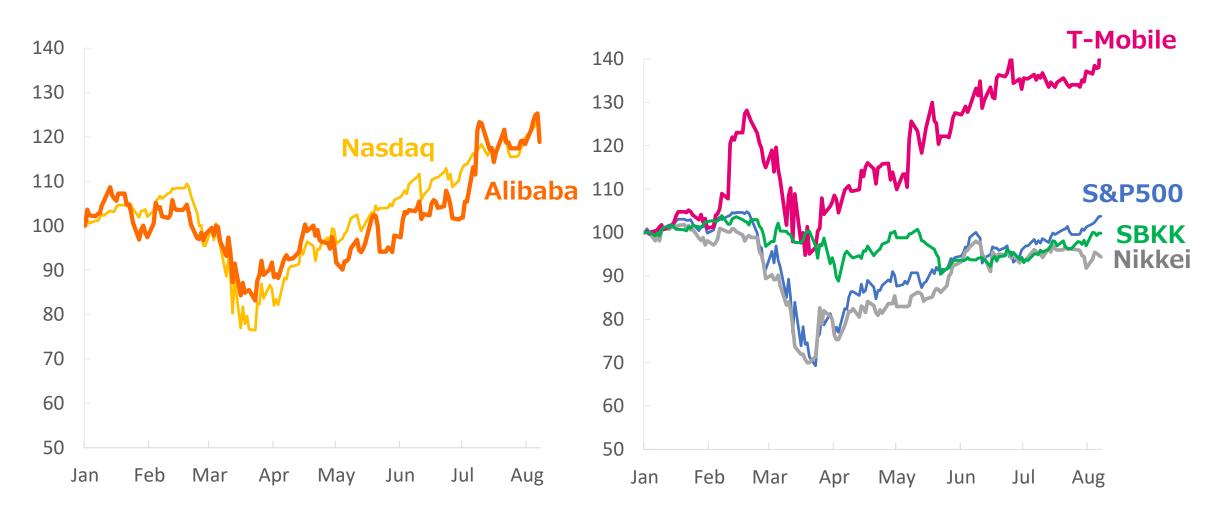
<sup>-</sup> SVF: SVF1の保有資産価値相当におけるSBGの持分 + 成功報酬の見込金額等

<sup>-</sup> その他: 上場株式は、2020年6月末時点のSBGの保有株式数に各上場株式の株価を乗じて算出(2020年7月1日から2020年8月11日の間に上場した会社の株式については、同期間で利用可能な最新のSBGの保有株式数に同社の株価を乗じて算出) 未上場株式等は、公正価値に基づいて算出

# 保有上場株式の株価推移 (年初来)



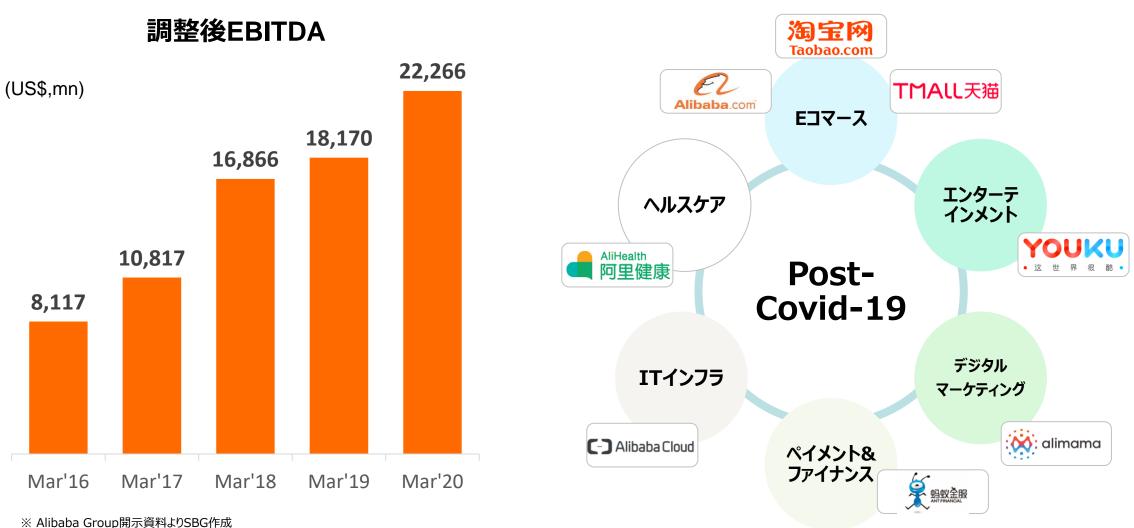
### 資金化の売り圧力をこなして、Alibaba/T-Mobile/SBKKともに堅調



### Alibaba株式の安定性と成長性



### 安定した高成長を実現。ポストコロナでも強みを発揮できる事業を展開



### SVF1:累計投資成果 (SBG連結目線)



(ビジョンファンド開始から2020年6月末まで)

1.8兆円

(\$16.5bn)

実現益 0.7兆円 (\$6.3bn)

評価益 1.1兆円

(\$10.2bn)

▲1.6兆円

(-\$14.5bn)

実現損失 ▲0.06兆円

0.2兆円

(\$2.0bn)

投資利益

評価減 ▲1.5兆円

(-\$13.9bn)

価値増 (29社)

価値減

(48社)

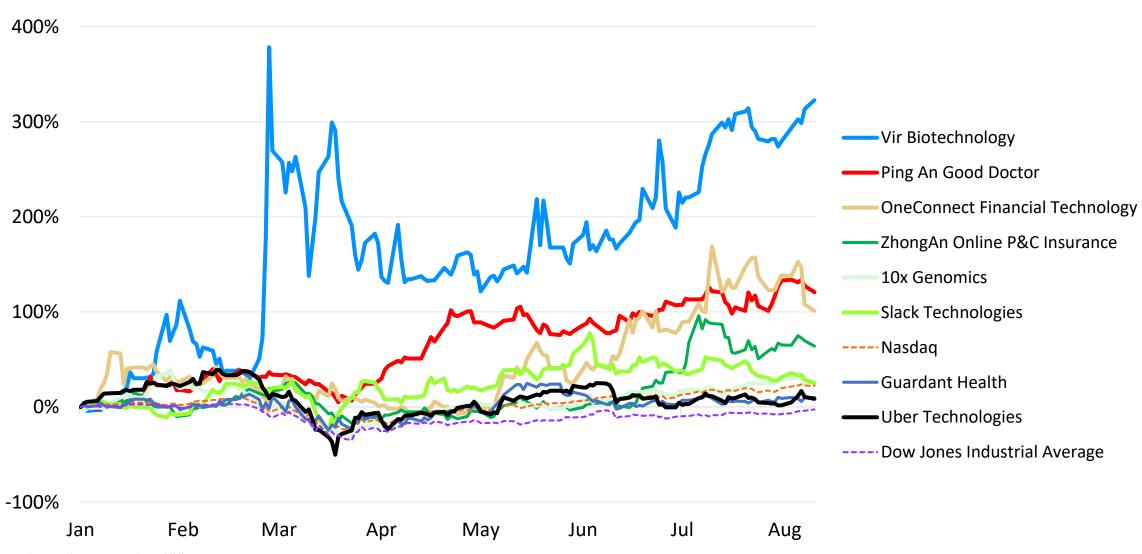
ビジョンファンド = ソフトバンク・ビジョン・ファンド1

SVF1開始以降の累計投資損益、売却済の投資(NVIDIA、Flipkart等)を含む、税金・諸費用等考慮前 SBG連結目線: NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていた ものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。 1ドル= 107.74円(2020年6月30日TTM)で換算

社数にはヘッジ取引等の金融取引の件数を含む。(例:NVIDIAとNVIDIAのヘッジ取引は1社としてカウント)

# SVF1:上場銘柄 セカンダリーパフォーマンス (年初来)





<sup>※ 2020</sup>年8月10日時点、0% = 2019年12月末終値

<sup>※</sup> ここに示されている測定日以降、公表されている為替レートは大幅に上昇または下落している可能性があります。過去のパフォーマンスは必ずしも将来の結果を示すものではありません。ここに掲載されている投資先企業は例示のみを目的としており、2020年6月30日のSVF Iが保有する上場銘柄を示すために選択されており、SVE1によるできないと答案を表すると表音の、ません

# SVF1: 上場銘柄 (2020年8月10日時点)



(\$ mil) <b>会社名</b>	(a) 累計投資額	(b) <b>累計時価</b> ※1 (グロス)	(c) = (b) - (a) <b>累計損益</b> (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 <sup>※2</sup>
Guardant Health	308	2,332	+\$2,024	7.6x
Vir Biotechnology	199	1,203	+\$1,004	6.1x
Relay Therapeutics	s 300	1,147	+\$847	3.8x
Slack	334	1,006	+\$672	3.0x
PingAn Good Doctor	400	336 +\$305	+\$461	2.2x
10x Genomics	31		+\$305	10.8x
OneConnect	100		-\$10	0.9x
ZhongAn	550	433	<b>-\$117</b>	0.8x
Uber	7,666	7,171	-\$495	0.9x
上場投資 合計 (グロス) ※3	\$9,887	\$14,578	+\$4,691	1.5x

<sup>1.</sup> 累計時価=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額。売却済の投資先の売却価額は取引手数料、税金および諸費用考慮前。SVF1の各社への投資から得られるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

<sup>2.</sup> 倍率:Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。累計切今一ンを累計投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

<sup>3.</sup> 上場投資 合計: SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

### SVF1:投資先の状況

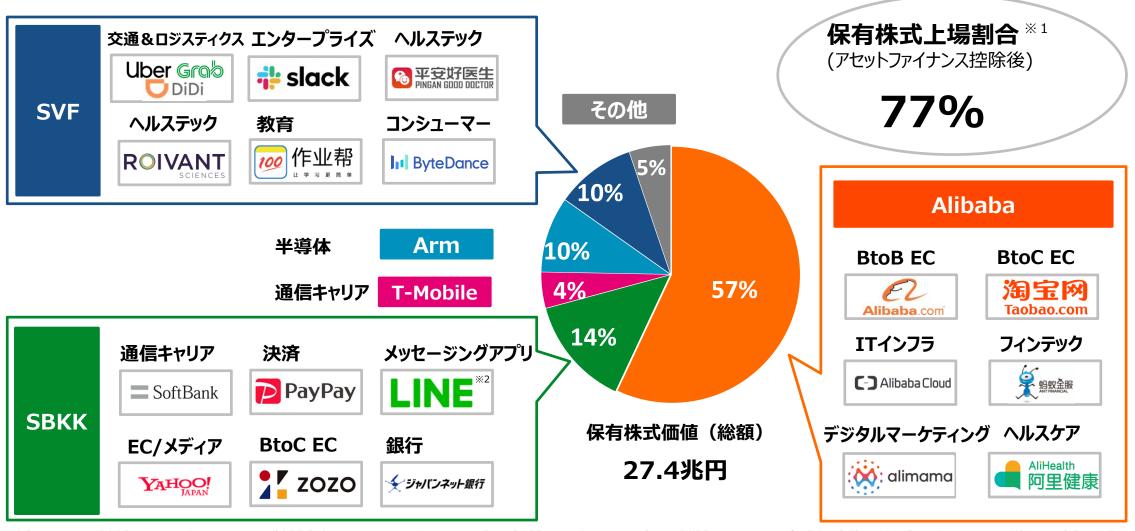




### SBGのポートフォリオの強み



### 上場比率が77%と高く、また各投資先が幅広い事業を展開



※ ここに掲載されたSVF1による投資先企業は、例示のみを目的としており、SBIAによる投資先企業が分散されていることを示すために選択され、SVF1による全ての投資先企業であることを意図しません。ここに含まれた投資先企業に言及していることは、いずれか特定の投資対象又は証券への推奨として解釈してはなりません。将来行われる投資が、ここに掲載された投資先企業 の質、パフォーマンスにおいて同等であると想定されるべきではありません。SVF1による投資先企業の完全なリストについては、visionfund.com / portfolioをご参照ください。SBIAはSoftBank Groupの登録アドバイザーであり、独立した関連会社であり、SoftBank Groupとは異なる手順に従い、異なる運用しています。

### 投資運用会社の設立について



設立目的:余剰資金の運用とアセットの多様化

資本金 : 600億円 (\$555mil)

株主構成: SBG 67% 孫正義 33%

運用対象:主に流動性の高い上場株等

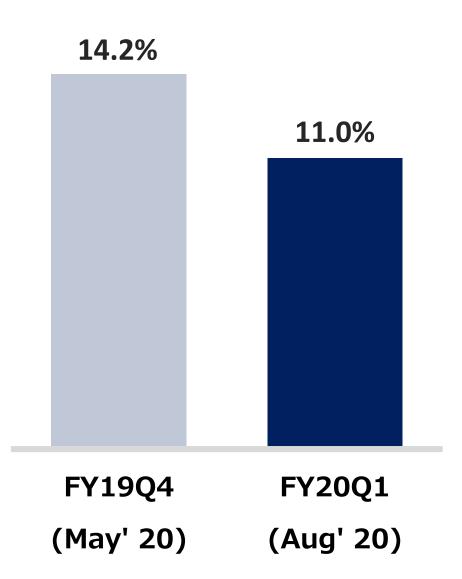
運用手法:直接投資・デリバティブ等



- 4.5兆円プログラムの進捗
- 保有資産の状況
- 財務の状況
- 財務戦略



アセットファイナンス除く



# 資産売却と保有資産の 株価上昇により3pt改善 大きな財務バッファを確保

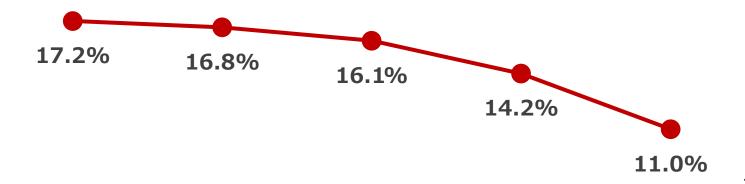
※1 各四半期の決算発表時点の数値を記載

### 保守的な財務運営



アセットファイナンス除く

25%

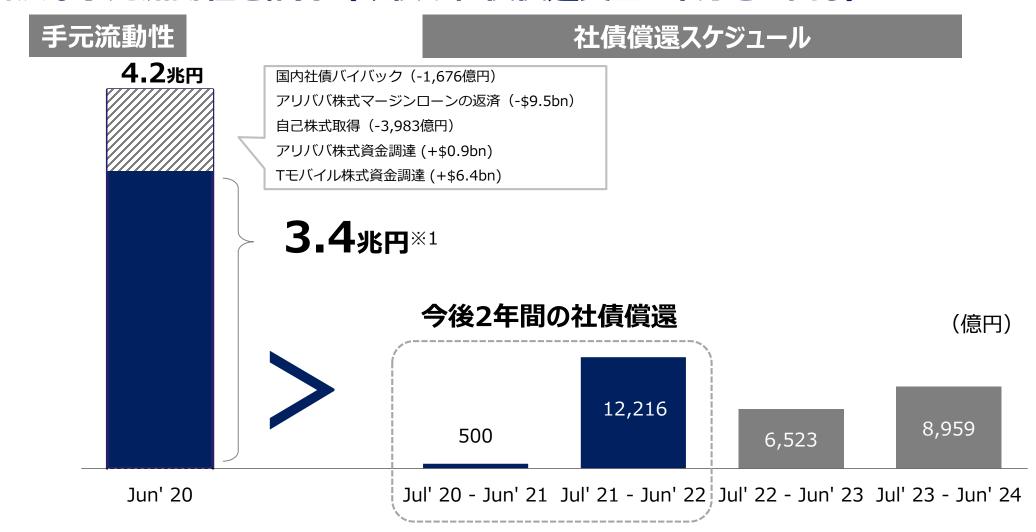


# 2年以上にわたり LTVベースの 財務コミットを順守

FY19Q1 FY19Q2 FY19Q3 FY19Q4 FY20Q1 (Aug' 19) (Nov' 19) (Feb' 20) (May' 20) (Aug' 20)



### 潤沢な手元流動性を維持(今後の社債償還資金4年分を上回る)



<sup>※1</sup> 手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資。SBG単体ベース

<sup>※2 2020</sup>年6月30日時点のコミットメントラインの未使用枠はゼロ

<sup>※3</sup> 社債償還金額はバイバックにより取得した自己保有社債および2020年7月に買入消却した国内社債を除く



### アリババ株式資金化により株式先渡契約金融負債(ノンリコース)が1.7兆円増加

(億円) 98,036 SBGIZ 82,813 79,690 ノンリコース 76,169 73,855 34,461 17,183 12,276 9,533 5,418 68,437 67,413 66,635 65,629 63,576 Jun' 19 Sep' 19 Dec' 19 Mar' 20 Jun' 20

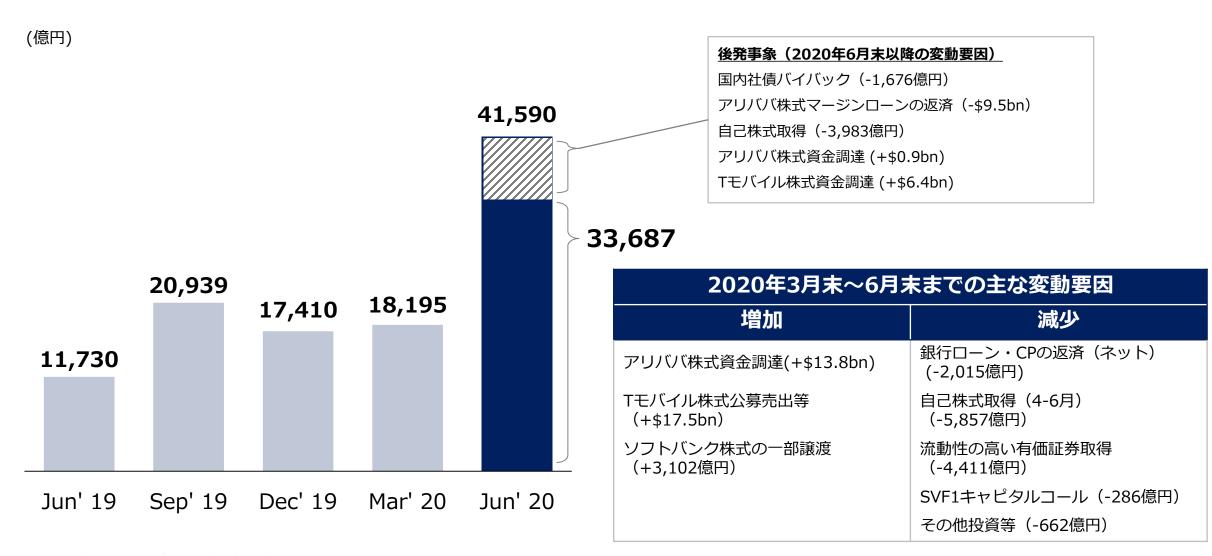
202		
銀行ローン・CPの増	滅 (-2,015億円)	
株式先渡金融負債(-	+17,370億円)	
2020年6月末 内訳		(億円)
SBG 借入金		
銀行ローン		12,509
ハイブリッドローン		832
_ その他		7
小計		13,348
SBG 社債·CP		
国内シニア債		23,522
国内劣後債/八個	イブリッド債	13,104
外債		12,764
СР		450
小計		49,840
子会社 有利子負債		
マージンローン(SI	BGにノンリコース)	15,130
株式先渡契約金	<b>注融負債</b>	19,331
その他		387
小計		34,848
	4	計 98,036

2020年3月末からの主な変動要因

### SBG単体 手元流動性



### 保有株式の資金化により大幅増加。今後は還元などに活用



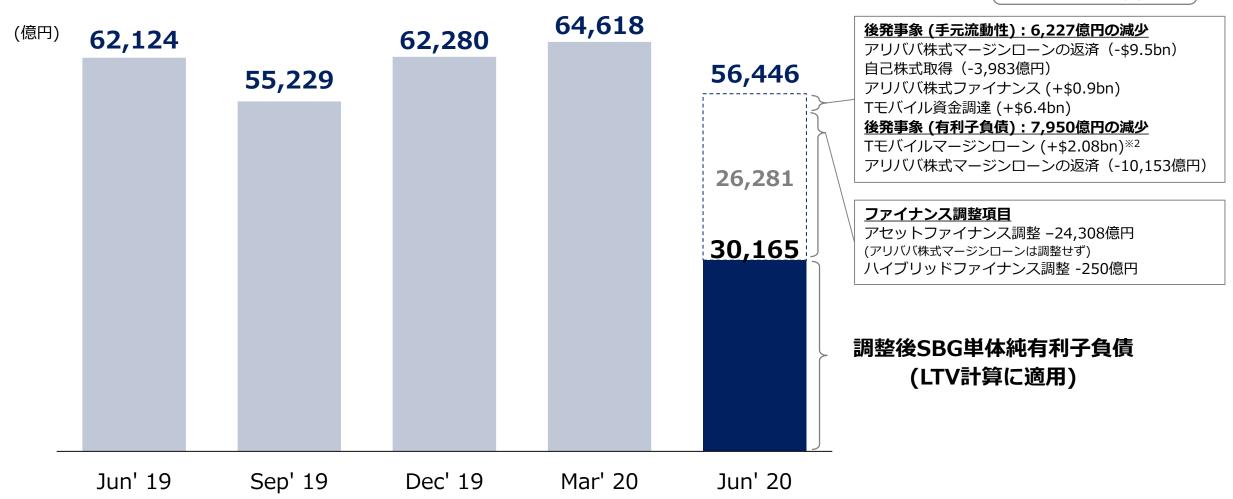
### SBG単体 純有利子負債※1



### 4.5兆円プログラムの進展により大きく減少

#### アセットファイナンス除く

**※Jun' 20 ወ**み



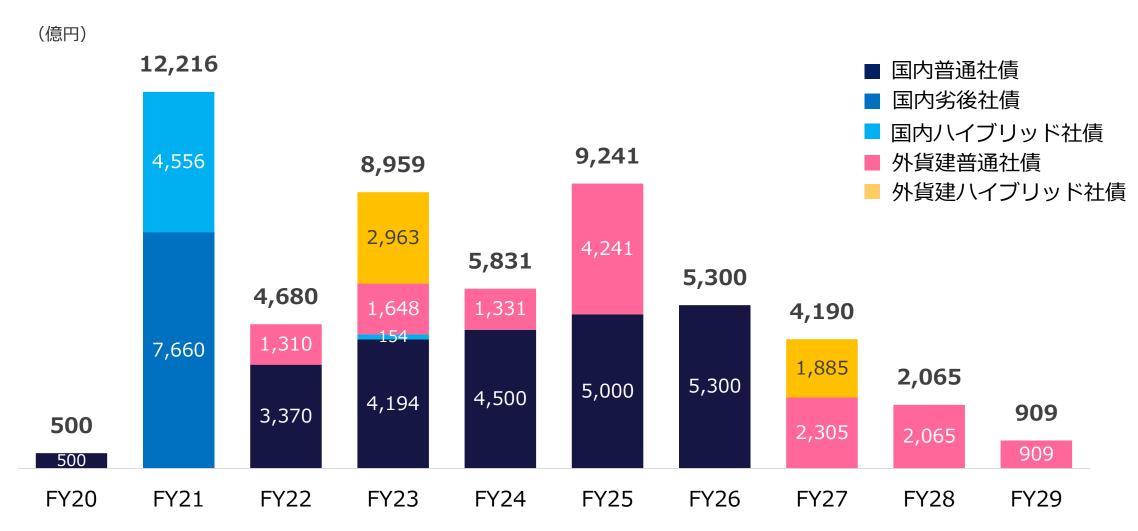
<sup>※1</sup> 詳細は、Appendix「LTVの算出:SBG単体 純有利子負債」に記載

<sup>※2</sup> Tモバイル株式を担保としたマージンローン(借入総額\$4.38bn)については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$2.08bn)を控除した\$2.30bnをノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています。なお、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該マージン・ローンの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられています

# 社債償還スケジュール (国内社債買入れ後)



### リファイナンスを中心に多様な返済オプションを検討



<sup>※1 2020</sup>年8月11日時点発行残高

<sup>※2</sup> ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース

<sup>※3</sup> 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=107.74円にて換算

<sup>※4</sup> バイバックにより取得した自己保有社債および2020年7月に買入消却した国内社債を除く



- 4.5兆円プログラムの進捗
- 保有資産の状況
- 財務の状況
- 財務戦略



# あらゆる変化に適応できる柔軟な財務運営

財務方針の堅持

市場環境に応じた機動的な財務運営



1. 通常時 LTV25%未満 で運用 (異常時でも上限35%)

2. 少なくとも 2年分の社債償還資金 を保持

3. SVFや子会社から 継続的な配当収入 を確保







# 4.5兆円プログラムの実施による株主還元と財務改善の両立

# 新規投資と回収のバランスを適切にコントロール (投資機会の到来に備える)

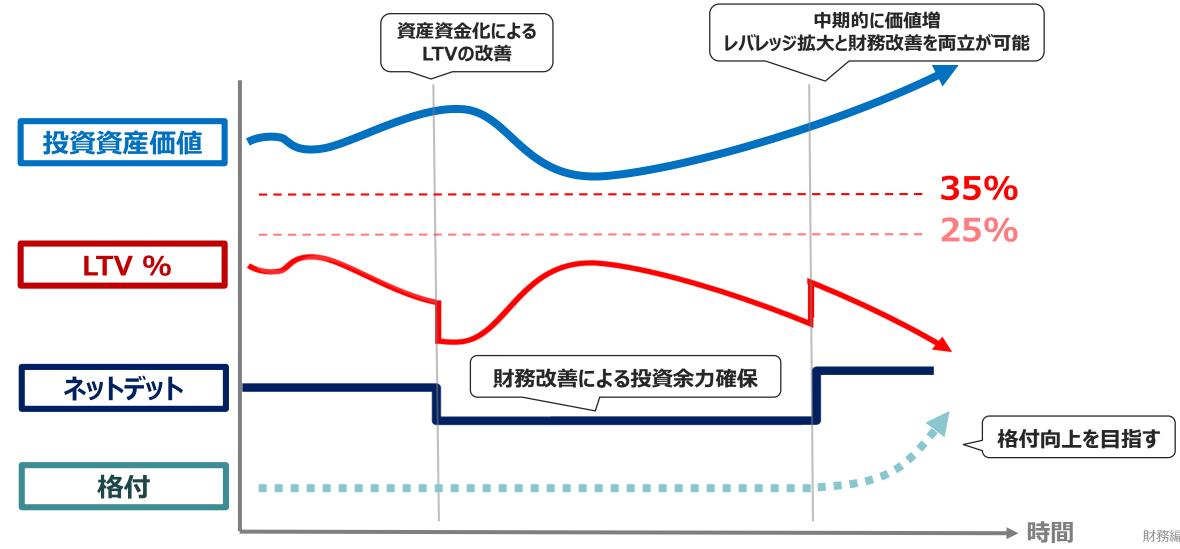
市場との対話を重視した財務運営

# **Appendix**

### 目指すべき財務運営(イメージ)



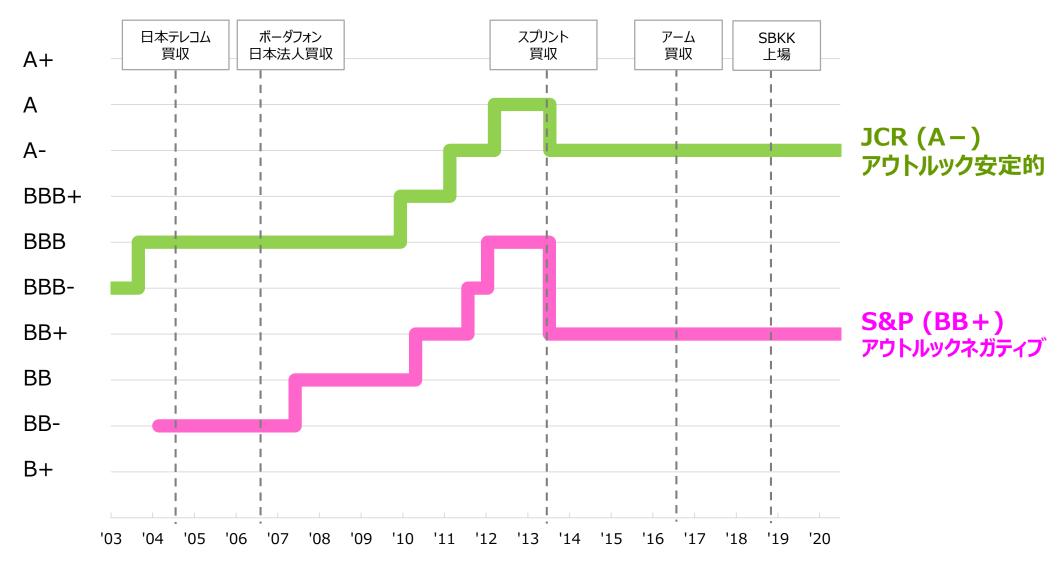
## コロナ禍のもと、資産資金化による保守的な財務運営を実施 財務安定性を確保し、今後の投資機会の到来に備える



### SBGの格付推移



### 投資持株会社の格付規準のもと、格付の向上を目指す



### LTVの算出:SBG単体 純有利子負債



### (L) 調整後 SBG単体 純有利子負債

3.02兆円

11.0%

(V) SBG単体 保有株式価値

27.40兆円

(兆円)

調整後SBG単体 純有利子負債

3.02

連結 ■ 純有利子負債

9.95

独立採算子会社 純有利子負債

4.31

その他調整

2.63

Yフトバンク事業 +4.53 アーム事業 ▲0.06 SVF事業 ▲0.10 その他 ▲0.06

アリババ株式マージンローンの返済 <sup>※2(a)</sup>	+0.01
アリババ株式資金調達 <sup>※2(b)</sup>	+0.10
自己株式取得金額 <sup>※2(c)</sup>	<b>▲</b> 0.40
Tモバイル株式資金調達 <sup>※3</sup>	+0.46
ハイブリッドファイナンス調整 <sup>※4</sup>	+0.03
アセットファイナンス調整 <sup>※5</sup>	+2.43

※2 純有利子負債は以下の影響の見込額を考慮

<sup>※1</sup> 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。ジャパンネット銀行の(銀行業の預金 – 手元流動性)は含まない

a) 2020年7月のアリババ株式を活用したマージンローンの全額返済に係る現金支出(10,020億円)を加算、負債残高相当額(10,153億円)を控除(134億円の純有利子負債の減少)

b) 2020年7月に実行された、アリババ株式を活用したカラー契約の調達金額の合計額(980億円)を控除

c) 2020年7月1日から2020年8月3日までにSBGが取得した自己株式の取得価額の総額(3,983億円)を加算

<sup>※3</sup> Tモバイル株式を活用した資金調達について以下の影響の見込額を考慮

<sup>- 2020</sup>年8月のTモバイルの株主割当による株式募集の売却に係る調達資金(2,155億円)を純有利子負債から控除

<sup>- 2020</sup>年7月の同社株式を活用したマージンローンによる調達資金のうちノンリコースのアセットファイナンスとしている金額(2,437億円)を純有利子負債から控除。(Tモバイル株式を担保としたマージンローン(借入総額\$4.38bn)については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$2.08bn)を控除した\$2.30bnをノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています。なお、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該マージンローンの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられています。)

<sup>※4 2017</sup>年7月発行のハイブリッド債は、連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入。

<sup>2016</sup>年9月発行のハイブリッド債および17年11月実行のハイブリッドローンは、連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除

### LTVの算出:SBG単体 保有株式価値



(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債

3.02兆円

11.0%

### (V) SBG単体 保有株式価値 27.40兆円

(兆円)

SBG単体 保有株式価値

27.40

- 主要株式

23.25

SVFを通じた 投資資産

2.74

その他

1.41

アリババ	+17.71	SBKK	+4.29	Tモバイル	+1.47
アセットファイナンス	<b>▲</b> 2.09	アセットファイナンス	▲0.50	アセットファイナンス	▲0.24
アリババ (調整後)	+15.62	SBKK(調整後)	+3.79	Tモバイル(調整後)	+1.23
				アーム	+2.61

<sup>※</sup> 上場株価および為替レートは、2020年8月10日時点 (日本市場は2020年8月7日時点)

<sup>-</sup> アリババ: SBGの保有株式数に同社の株価を乗じて算出。下記の同社株式を活用したアセットファイナンスの決済に必要な金額を控除 2020年6月30日までに実行された、同社株式を活用した複数の先渡売買契約(先渡契約、フロア契約、カラー契約・コールスプレッド)の満期決済金額(2020年8月10日の同社株価で算出)の合計額(1兆9,873億円) 2020年7月に実行された、同社株式を活用したカラー契約の満期決済金額(2020年8月10日の同社株価で算出)(1,059億円)

<sup>-</sup> SBKK: SBGの保有株式数に同社株価を乗じて算出。同社株式を活用したマージンローン負債残高相当額(4,977億円)を控除

<sup>-</sup> Tモバイル: SBGの保有株式数に同社株価を乗じて算出(ドイツテレコムが受領した株式購入オプションの対象となる株式数(101,491,623株)を含む)。一定の条件下でTモバイル株式(48,751,557株)をSBGが無償で取得できる権利の公正価値 (3,260億円)を加算。ドイツテレコムが受領した株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債の金額(1,475億円)およびTモバイル株式を担保としたマージンローンの借入総額のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額(2,437億円)を控除。 Tモバイル株式を担保としたマージンローン(借入総額\$4.38bn)については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$2.08bn)を控除した\$2.30bnをノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています

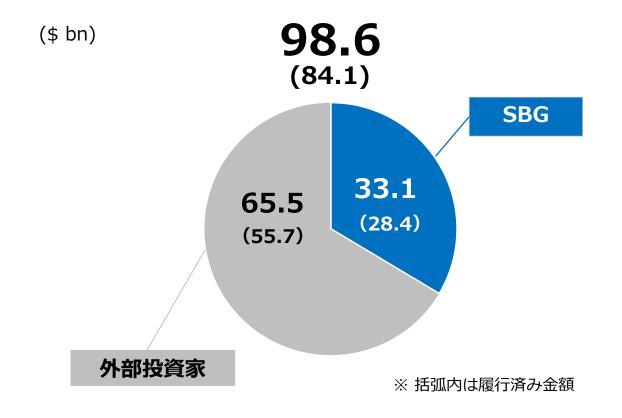
<sup>-</sup> アーム: SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出

<sup>-</sup> SVF: SVF1の保有資産価値相当におけるSBGの持分 + 成功報酬の見込金額等

<sup>-</sup> その他: 上場株式は、2020年6月末時点のSBGの保有株式数に各上場株式の株価を乗じて算出(2020年7月1日から2020年8月11日の間に上場した会社の株式については、同期間で利用可能な最新のSBGの保有株式数に同社の株価を乗じて算出)。 未上場株式等は、公正価値に基づいて算出



#### 出資コミットメント (2020年6月末)

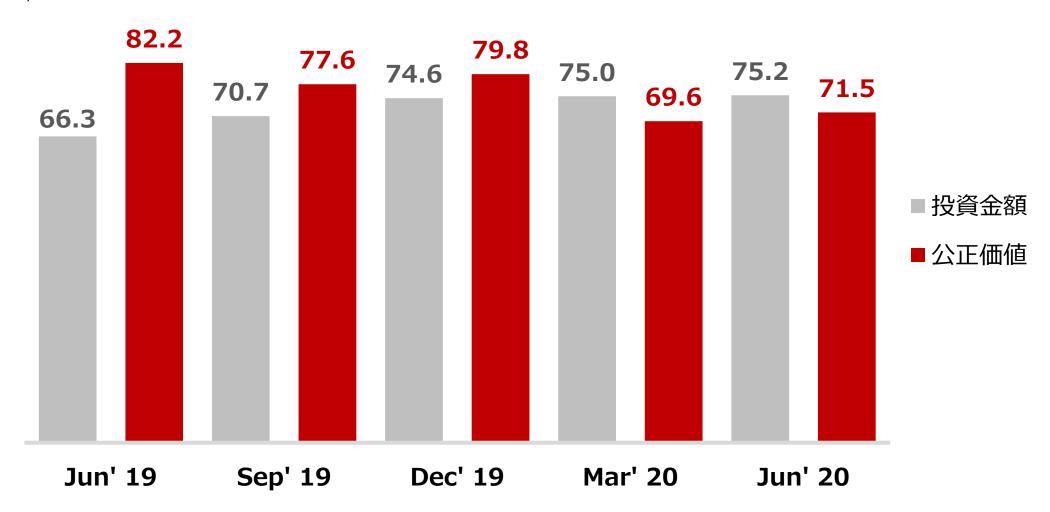


<sup>※1</sup> SVF1へのSBGの出資コミットメントは、Arm Limited株式を活用した約82億米ドル相当の支払義務履行分(前期末までに全該当株式を拠出済み)のほか、SVF1に関連するインセンティブ・スキームへ活用される予定の50億米ドルを含む

# SVF1:投資資產価値 (SBG連結)



(\$bn)



# SVF1: 上場銘柄 (2020年6月末時点)



(\$ mil)	会社名	(a) 累計投資額	(b) <b>累計時価</b> *1 (グロス)	(c) = (b) - (a) <b>累計損益</b> (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 *2
	Guardant Health	308	2,265	+\$1,957	7.4x
	Vir Biotechnology	199	927	+\$728	4.7x
	Slack	334	1,012	+\$678	3.0x
	PingAn Good Doctor	400	836	+\$436	2.1x
	10x Genomics	31	326	+\$295	10.5x
	OneConnect	100	81	-\$19	0.8x
	ZhongAn	550	356	-\$194	0.6x
	Uber	7,666	6,907	-\$759	0.9x
(A)	上場投資 合計 (グロス) *3	\$9,587	\$12,709	+\$3,121	1.3x
(B)	未上場投資+売却済投資等	\$72,700	\$71,559	-\$1,141	
(A)+(B)	SVF1 合計 (SBG連結目線)	\$82,287	\$84,268	+\$1,980	

<sup>1.</sup> 累計時価=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額。売却済の投資先の売却価額は取引手数料、税金および諸費用考慮前。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。 諸費用等考慮前のリターンを掲載。

ない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。 2. 倍率:Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。累計リターンを累計投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

# SVF1:投資成果 (2020年6月末時点)



(\$ bn)		(a) ※2 累計投資額	(b) 累計リターン <sup>※ 1</sup> (グロス)	(c) = (b) - (a) 累計損益 (グロス)
(A)	上場投資 合計	\$9.6	\$12.7	+\$3.1
(B)	未上場投資+売却済投資 合計	\$72.7	\$71.6	-\$1.1
(C)=(A)+(B)	SVF1 合計 (SBG連結目線)	\$82.3	\$84.3	+\$2.0
		(d) 累計支払額	(e) 価値合計	
	SBG 合計 (ネット)	\$24.1	\$23.4	
(内訳)	SVF1の純資産価値におけるSBGの持分		\$21.8	
	SBGへ分配済の金額 ※3		\$1.6	
	SBGが受け取る成功報酬 ※4		-	

<sup>1.</sup>累計リターン = 売却前の投資先の公正価値 + 売却済の投資先の売却価額。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前。

<sup>2.</sup>累計投資額: SVF1開始から2020年6月30日までの累計投資額。売却済の投資(NVIDIA、Flipkart等)を含む。NVIDIAは2019年1月、Flipkartは2018年8月にそれぞれ精算済み。

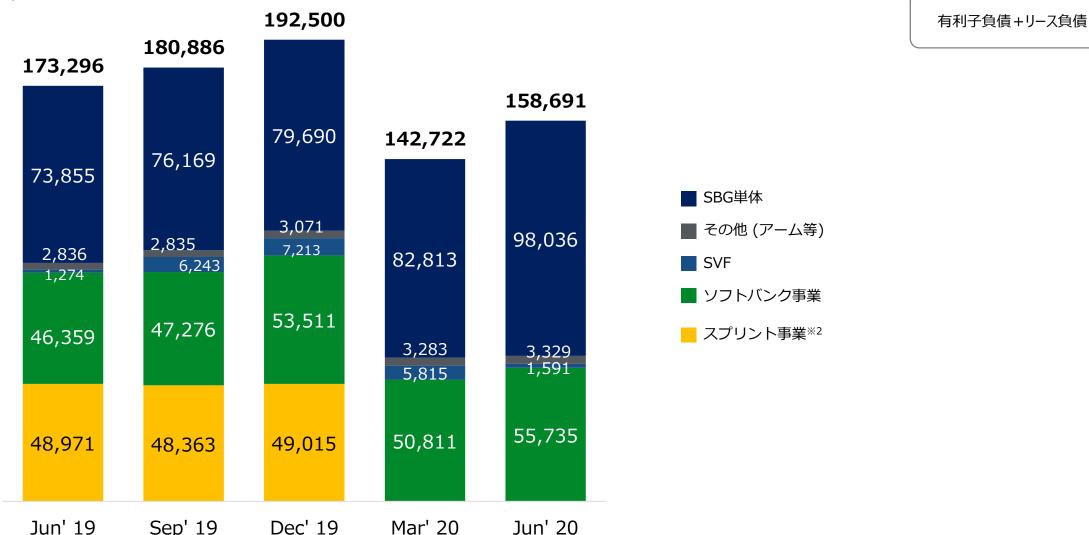
<sup>3.</sup>SBGへ分配済の金額: SVF1開始時から2020年6月30日までに分配済の金額。

<sup>4.</sup>SBGが受け取る成功報酬: SBIA UKを通じて、SVF1開始時から2020年6月30日までにファンドの運営管理者として得た成功報酬の合計。投資期間終了以降に全額の支払いが行われた、過去に売却した投資案件に係る成功報酬は、クローバック条項の対象。 SBG連結目線: NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む。SBGからSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めない。

### 連結有利子負債※1



(億円)



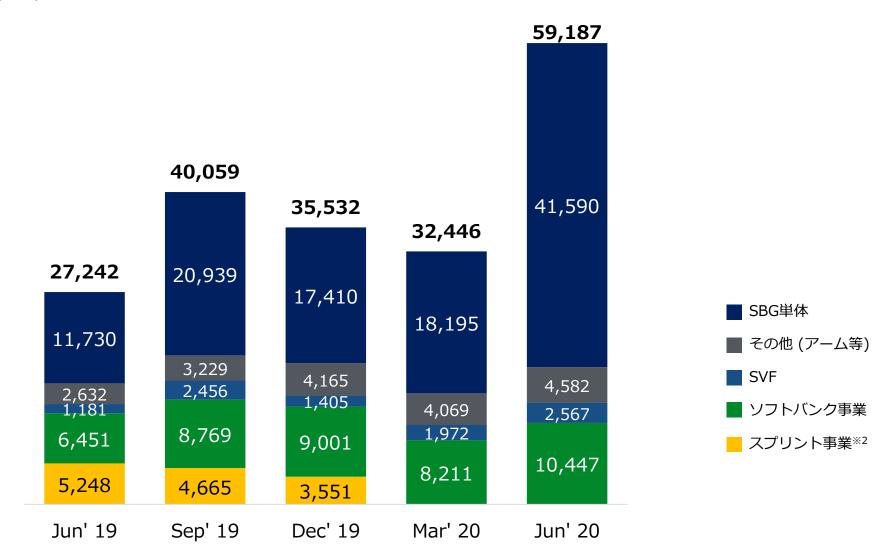
<sup>※1</sup> SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。 ジャパンネット銀行の銀行業の預金は含まない。2019年6月期からIFRS16適用に伴い従前オペレーティング・リースに分類されていた リース取引を「リース負債」として従前のリース債務と合算して計上

<sup>※2 2020</sup>年3月期からスプリント事業が非継続事業に分類されたことに伴い、スプリント事業の有利子負債は連結有利子負債に含まれない

### 連結手元流動性※1

SoftBank Group

(億円)



<sup>※1</sup> 手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資。ジャパンネット銀行の手元流動性は含まない

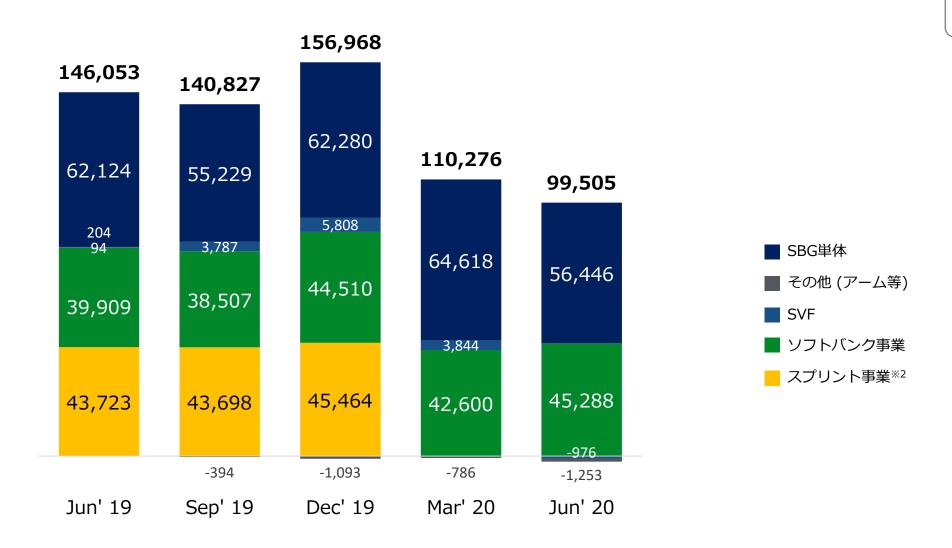
<sup>※2 2020</sup>年3月期からスプリント事業が非継続事業に分類されたことに伴い、スプリント事業の手元流動性は連結手元流動性に含まれない

### 連結純有利子負債※1



(億円)

有利子負債+リース負債 - 手元流動性



<sup>※1</sup> ジャパンネット銀行の(銀行業の預金 – 手元流動性)は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ。2019年6月期からIFRS16適用に伴い従前オペレーティング・リースに分類されていたリース取引を「リース負債」 として従前のリース債務と合算して計上

<sup>※2 2020</sup>年3月期からスプリント事業が非継続事業に分類されたことに伴い、スプリント事業の純有利子負債は連結純有利子負債に含まれない



QUARTER ENDED JUNE 30, 2020

## SoftBank Vision Funds Update

### **NAVNEET GOVIL**

Managing Partner & Chief Financial Officer SoftBank Investment Advisers



## Important Information (1 of 2)

This presentation (this "Presentation") is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, "SoftBank") in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the "Vision Fund I" or "SVF I") and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund I or SoftBank Vision Fund II-1 L.P. and SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, "SVF II" or the "Vision Fund II"), each managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the "Manager" or "SBIA") and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund I is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund I or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund I, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund I, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager's investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund I may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes "forward-looking statements," which can be identified by the use of terms such as "may", "will", "should", "expect", "project", "estimate", "intend", "continue", "target" or "believe" (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund I or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. jurisdiction or any other U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority. No such governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of inter



## Important Information (2 of 2)

Vision Fund I performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund I's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund I performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund I as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund I. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund I in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund I or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund I's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.



## Topics

- 01- Progress & Highlights
- 02- Performance & Impact on SoftBank Group
- 03- In Focus: Accelerating Technological Shifts



## Progress & Highlights



## Update on SoftBank Vision Fund 2

As of June 30, 2020

Acquisition Cost<sup>1</sup>

\$2.1B

Number of Investments Made<sup>2</sup>

7

#### CURRENT PORTFOLIO

#### **AMERICAS**

### alto

Digital pharmacy platform

#### KARIUS

Genomic diagnostics company

#### Encoded >

Develops biological cures for diseases

#### **EMEA**

#### **BEHAVOX**

Communication monitoring system

#### Stelli

#### ASIA



Online optical marketplace



Residential real estate platform



Autonomous vehicle technology

#### NEW INVESTMENT PIPELINE

Provides augmented personalized care and therapies using digital therapeutics

A **learning platform** that provides content for major competitive examinations

An **online education** platform that provides one on one tutoring services

#### Footnotes:

- 1. Acquisition Cost refers to the amount invested in portfolio companies since inception to June 30, 2020.
- 2. Number of Investments Made includes investments by SoftBank Vision Fund 2 since inception to June 30, 2020.



## SVF1: Key Developments

Three-Month Period Ended June 30, 2020

\$1.0B

Capital Invested<sup>1</sup>

12

Follow-On Investments<sup>2</sup>

\$2.9B

Fair Value Uplift<sup>3</sup>

\$1.8B

Sale Proceeds<sup>4</sup>

\$1.0B

Distributions<sup>5</sup>

\$3.9B

Debt Repayment<sup>6</sup>

#### Footnotes

- 1. Post the end of the Investment Period, SoftBank Vision Fund 1 is not permitted to invest in any new portfolio companies. Capital Invested refers to the amount invested in pre-existing portfolio companies or joint ventures of pre-existing portfolio companies during the three-month period ended June 30, 2020.

  2. Follow-On Investments include secondary purchases of shares and investments made in the subsequent rounds of financing raised by pre-existing portfolio companies, and joint ventures with pre-existing portfolio companies during the three-month period ended June 30, 2020.
- 3. Fair Value Uplift indicates the increase in fair value of unrealized investments held at June 30, 2020 and the increase in fair value for realizations during the three-month period ended June 30, 2020
- 4. Sales Proceeds is the Gross Proceeds received for realized investments during the three-month period ended June 30, 2020.
- 5. Distributions include Realized Proceeds and Preferred Equity Coupon distributed or paid to Limited Partners during the three-month period ended June 30, 2020. They are net of Return of Recallable Utilized Contributions that were simultaneously retained and reinvested and do not include the Return of Recallable Unutilized Contributions.
- 6. Debt repayment includes repayments of the Portfolio Financing Facility and the Subscription Credit Facility during the three-month period ended June 30, 2020.

The information presented herein is solely for SoftBank Vision Fund 1. SoftBank Vision Fund 1 highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. References to individual investments should not be construed as a recommendation of any specific investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments. Valuations reflect realized amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by SoftBank Vision Fund 1 investors. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the values indicated herein. Please see visionfund com/portfolio for a complete list of investments.



## Performance Snapshot

As of June 30, 2020

## SoftBank Vision Fund 1

**Total Commitment** 

\$98.6B

**Acquisition Cost**<sup>1</sup>

\$82.6B

Cumulative Investment Gains<sup>1</sup>

\$3.5B

Distributions<sup>2</sup>

\$11.6B

## SoftBank Group

**Total Commitment** 

\$28.1B

SBG Paid-In Capital

\$24.1B

SBG Total Value<sup>3</sup>

\$23.4B

SBG Distributions<sup>2</sup>

\$1.6B

#### Footnotes

- 1. Acquisition Cost and Cumulative Investment Gains are cumulative from SoftBank Vision Fund 1 Inception to June 30, 2020. They include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and various partial sales of investments between September 2019 and June 2020. Cumulative Investment Gains are before tax and expenses and include unrealized gains and losses from investments and their related hedges.
- 2. Distributions include Realized Proceeds and Preferred Equity Coupon distributed or paid to Limited Partners from SoftBank Vision Fund 1 Inception to June 30, 2020. They are net of Return of Recallable Utilized Contributions that were simultaneously retained and reinvested and do not include the Return of Recallable Unutilized Contributions. Refer to slide 15 for further details.
- 3. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in SoftBank Vision Fund 1 and the Manager's Performance Fee entitlement. Manager's Performance Fee entitlement reflects total Performance Fees earned by the Manager from SoftBank Vision Fund 1 since inception to June 30, 2020.



## SVF1: Portfolio Companies

As of June 30, 2020

92 Number of Investments<sup>1</sup>

**86**Current Portfolio Companies<sup>2</sup>











#### Footnotes

- 1. Number of Investments includes investments in portfolio companies made by SoftBank Vision Fund 1 and joint-ventures with existing portfolio companies from SoftBank Vision Fund 1 inception to June 30, 2020. It does not include hedges related to the investments.

  2. Current Portfolio Companies include portfolio companies held by SoftBank Vision Fund 1 and does not include hedges related to the investments.
- 3. As of June 30, 2020, SoftBank Vision Fund 1 has exited its entire interests in Flipkart, Nvidia, Brandless, and other undisclosed investments.
- 4. Relay Therapeutics, Inc. was a private investment as of June 30, 2020. It become a publicly listed company on NASDAQ Stock Exchange on July 16, 2020.



## SVF1: Portfolio Composition By Sector

As of June 30, 2020

	\$	<u>-</u>		0 000	<del></del>	
Real Estate	Consumer	Fintech	Transportation & Logistics	Enterprise	Health Tech	Frontier Tech
6%	19%	7%	42%	4%	6%	16%
COST						
\$9.9B	\$11.5B	\$4.9B	\$33.8B	\$2.2B	\$2.3B	\$10.9B
FAIR VALUE						
\$4.6B	\$13.7B	\$4.9B	\$30.6B	\$2.9B	\$4.5B	\$12.0B

Information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1 and does not include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and various partial sales of investments between September 2019 and June 2020. Information is provided solely for illustrative purposes and there can be no assurance that future investments will be made in sectors similar to those set forth herein. Sector characterization has been determined by SBIA on a subjective basis. Sector concentration is calculated as a percentage of total portfolio Fair Value as of June 30, 2020. Fair Value reflects unrealized estimated amounts, does not take into account fees or expenses, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.



## SVF1: Measurable Value in Our Portfolio

As of June 30, 2020

#### Realized Investments

Gross Realized Gains<sup>1</sup>

\$5.8B

### **Unrealized Investments**

Total Acquisition Cost<sup>1</sup>

\$75.5B

Gross Unrealized Losses<sup>1,3</sup>

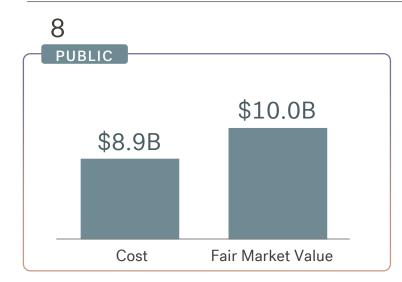
(\$2.3B)

Total Fair Market Value<sup>1,3</sup>

\$73.2B

#### Number of Portfolio Companies<sup>1,2</sup>: 11







#### Footnotes

- 1. Cost and Total Acquisition Cost, Number of Portfolio Companies, Gross Realized Gains and Gross Unrealized Losses are cumulative from SoftBank Vision Fund 1 inception to June 30, 2020. Realized Investments include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and various partial sales of investments between September 2019 and June 2020. Gross Realized Gains and Gross Unrealized Losses are before tax and expenses. Gross Realized Gains and Gross Unrealized Losses include gains and losses from investments and their related hedges. Net performance cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.
- 2. Number of Portfolio Companies includes investments acquired by SoftBank Vision Fund 1 and joint-ventures with existing portfolio companies as of June 30, 2020.
- 3. Gross Unrealized Losses and Fair Market Value do not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein



## SVF1: 8 Public Listings Since Inception

As of June 30, 2020

















#### Footnotes

- 1. Stock Price represents the closing price of the publicly traded stock on June 30, 2020.
- 2. Gross MOIC (Gross Multiple of Invested Capital) is measured by dividing the investment's total realized and unrealized value by the total amount invested. It includes valuation changes that reflect unrealized estimated amounts, does not take into account taxes or fund-related expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Net performance for individual investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.

Public Listing information is presented for SoftBank Vision Fund 1 only and is solely for illustrative purposes. With respect to publicly-traded securities, the quoted prices presented herein are as of the measurement date and have likely moved either upwards or downwards since such measurement date. Individual investors' results may vary. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. Select investments that have undergone public offerings and do not purport to be a more complete list of SoftBank Vision Fund 1's investments. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1's investments. Net performance for the subset of investments described above cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.



## SVF1: 9th Public Listing - Relay Therapeutics, Inc.

IPO Date: July 16, 2020

NASDAQ: RLAY



IPO Price<sup>1</sup>

\$20.00

IPO Closing Share Price<sup>2</sup>

\$35.05



#### Footnotes

- 1. IPO Price represents Relay Therapeutics, Inc.'s listing price of publicly traded stock on July 16, 2020.
- 2. IPO Closing Share Price represents Relay Therapeutics, Inc. closing price of publicly traded stock on July 16, 2020.
- 3. SVF1 Cost represents implied SoftBank Vision Fund 1 entry valuation. In December 2018, SoftBank Vision Fund 1 invested in Relay Therapeutics, Inc. at \$3.21/share. Following a one-for-3.55092 reverse stock split and a reduction in the conversion price of the Series C preferred stock from \$3.21 to \$3.027603 on July 8, 2020, the implied cost per share for SoftBank Vision Fund 1 is \$10.75.
- 4. Post-IPO Trading Activity prices represent the closing price of Relay Therapeutics, Inc. publicly traded stock on the respective date (as shown).

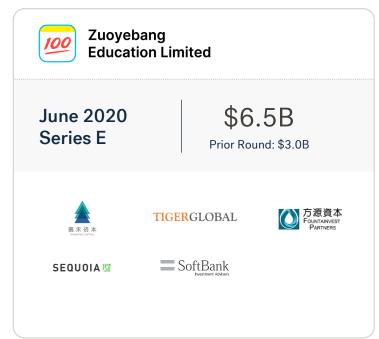
Public Listing information is presented for SoftBank Vision Fund 1 only and is solely for illustrative purposes. With respect to publicly-traded securities, the quoted prices presented herein are as of the measurement date and have likely moved either upwards or downwards since such measurement date. Individual investors' results may vary. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investments results investments have been presented to illustrate examples of SoftBank Vision Fund 1's investments that have undergone public offerings and do not purport to be a more complete list of SoftBank Vision Fund 1's investments. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1's investments described above cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.

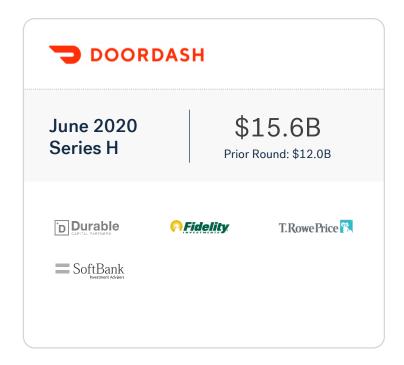


## SVF1: Valuations in Recent Funding Rounds

### Pre-Money Valuations







#### Footnote:

Zuoyebang Pre-Money Valuation Source: Reuters article, "Chinese online tutor Zuoyebang raises \$750 million in fresh round", June 28, 2020.

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments which were made by SBIA and have had funding rounds recently and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by SoftBank Vision Fund 1 investments. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, SoftBank Vision Fund 1 portfolio companies or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.



**Total Distributions** 

## SVF1: Distributions to Limited Partners

Since Inception to June 30, 2020

	(A)	(B)	(C)	(D)	(E) = (B)-(C)
	Fund Commitment	Drawn Capital¹	Return of Capital <sup>2</sup>	Pref Coupon³ / Equity Gains⁴	Outstanding Capital⁵
Preferred Equity	\$40.0B	\$34.0B	\$4.5B	\$3.5B	\$29.5B
Equity	\$58.6B	\$50.1B	\$1.5B	\$2.1B	\$48.6B
Total	\$98.6B	\$84.1B	\$6.0 B	\$5.6 B	\$78.1B
	\$11.6B				

#### Footnotes



<sup>1.</sup> Drawn Capital includes Fund Commitment drawn down through capital calls and Return of Recallable Utilized Contributions that were retained and reinvested, less Return of Recallable Unutilized Contributions. Drawn Capital excludes any Drawdowns or Returns of Recallable Contributions which fall due post June 30, 2020.

 $<sup>2. \</sup>quad Return of Capital includes \, Return of Non-Recallable \, Contributions \, and \, Return of \, Recallable \, Utilized \, Contributions \, from \, financing \, distributions.$ 

<sup>3.</sup> Pref Coupon includes distributions of Preferred Equity Coupon financed by Net Proceeds and capital calls.

<sup>4.</sup> Equity Gains includes Net Proceeds distributions to the Limited Partners, distributing amounts in excess of Returns of Capital and Preferred Equity Coupon distributions.

<sup>5.</sup> Outstanding Capital includes Drawn Capital less Return of Capital (as defined above).

## Significant Dry Powder to Invest

## SoftBank Vision Fund 1

Net Portfolio Value
OVER TOTAL DEBT

49x

Liquid Assets & Dry Powder
OVER TOTAL DEBT

18x

Net Portfolio Value<sup>1</sup> as of Jun 30, 2020

\$73.2B

Liquid Assets and Dry Powder<sup>2</sup> as of Jun 30, 2020

\$27.0B

Total Debt<sup>3</sup> as of Jun 30, 2020

\$1.5B

#### Footpotes

- 1. Net Portfolio Value equals Total Fair Market Value of unrealized investments and their related hedges held by SoftBank Vision Fund 1 as of June 30, 2020.
- 2. Liquid Assets and Dry Powder is the sum of Fair Market Value of publicly listed investments held by SoftBank Vision Fund 1 and Cash and Cash Equivalents balance on SoftBank Vision Fund 1's balance sheet as of June 30, 2020 (herein referred to as "Liquid Assets"), and SoftBank Vision Fund 1 Limited Partners' capital commitments available for drawing (herein referred to as "Dry Powder") as of June 30, 2020.
- 3. Total Debt is the total outstanding balance of loans drawn under the Portfolio Financing Facility as of June 30, 2020.

Actual from

# Performance & Impact on SoftBank Group (SBG)



PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

# Contribution to SBG, Net of 3<sup>rd</sup> Party Interests<sup>1</sup>

Amounts in USD billions

Contribution to SBG, Net of 3 <sup>rd</sup> Party Interests <sup>1</sup>	\$2.05	\$1.29	
SBG GP Income: Management Fees & Performance Fees <sup>3</sup>	0.67	0.06	
SBG LP Income: Share of Fund Net Profit	1.38	1.23	
Less: Change in 3 <sup>rd</sup> Party Interests in Fund	(1.35)	(1.12)	
Fund Net Profit <sup>2</sup>	\$2.73	\$2.35	
SVF1 Three-Month Period Ended	<b>2019</b> June 30	<b>2020</b> June 30	

#### Footnotes:

- 1. Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement.
- 2. Fund Net Profit includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) and investment gains/losses recorded as deemed capital movement. Net change in fair value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement are based on valuations that reflect unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- 3. Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager during the three-month periods ended June 30, 2019 and June 30, 2020, respectively.



PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

# Contribution to SBG, Net of 3<sup>rd</sup> Party Interests<sup>1</sup>

Amounts in USD billions

Contribution to SBG, Net of 3 <sup>rd</sup> Party Interests <sup>1</sup>	\$(0.25)
SBG GP Income: Management Fees & Performance Fees <sup>3</sup>	0.42
SBG LP Loss: Share of Fund Net Loss	(0.67)
Less: Change in 3 <sup>rd</sup> Party Interests in Fund	1.00
Fund Net Loss <sup>2</sup>	\$(1.67)
SVF1 Inception to	<b>2020</b> June 30

#### Footnotes:

- 1. Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement.
- 2. Fund Net Loss includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) and investment gains/losses recorded as deemed capital movement. Net change in fair value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement are based on valuations that reflect unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.

 $\bigcirc$   $\bigcirc$   $\bigcirc$   $\bigcirc$ 

3. Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager from SoftBank Vision Fund 1 since inception to June 30, 2020.



PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

## Contribution to SBG, Realized and Unrealized Values (SVF1)

As of June 30, 2020

### Paid-In Capital

\$24.1B

#### **Total Value**

\$23.4B-

Net Asset Value¹ (Unrealized Value): \$21.8B

**Distributions**<sup>2</sup> (Realized Value):

\$1.6B

#### Footnote



<sup>1.</sup> Net Asset Value includes net change in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) and investment gains/losses recorded as deemed capital movement. Net change in fair value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement are based on valuations that reflect unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.

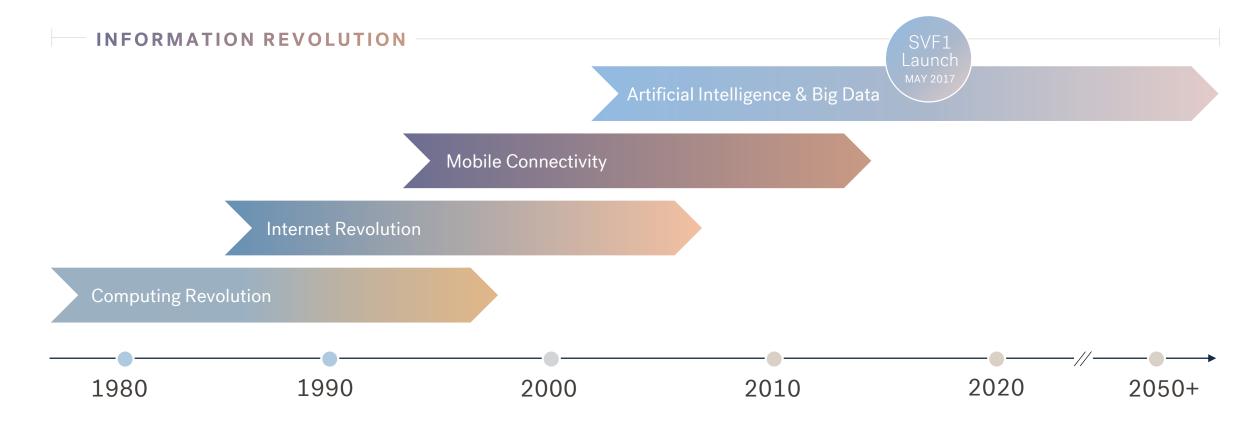
<sup>2.</sup> Distributions include Realized Proceeds and Preferred Equity Coupon distributed or paid to SBG from SoftBank Vision Fund 1 inception to June 30, 2020. They are net of Return of Recallable Utilized Contributions that were simultaneously retained and reinvested and do not include the Return of Recallable Unutilized Contributions.

# In Focus: Accelerating Technological Shifts



## Technological Shifts are Accelerating

An Illustrative Timeline





## COVID-19 Impact on Industries

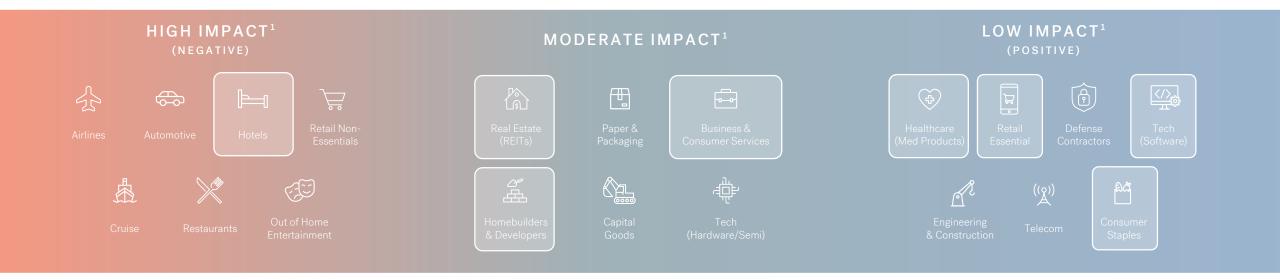


#### Footnotes





## COVID-19 Impact on Industries



#### SVF1 PORTFOLIO FAIR VALUE<sup>2</sup> (AS OF JUNE 30, 2020)



(\$









Real Estate

Fintech

Consumer

Transportation & Logistics

Enterprise

Frontier Tech

Health Tech

\$4.6B

\$4.9B

\$13.7B

\$30.6B

\$2.9B

\$12.0B

\$4.5B

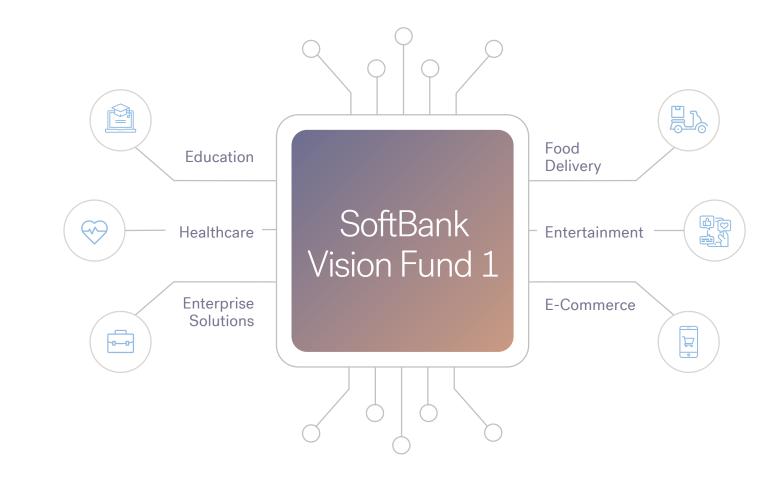
#### Footnotes

<sup>2.</sup> Information herein is presented on an aggregated basis across SoftBank Vision Fund 1 and does not include Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019, other undisclosed exits, and various partial sales of investments between September 2019 and June 2020. Information is provided solely for illustrative purposes and there can be no assurance that future investments will be made in sectors similar to those set forth herein. Sector characterization has been determined by SBIA on a subjective basis. Fair Value reflects unrealized estimated amounts, does not take into account fees or expenses, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based.



<sup>1.</sup> Source: S&P Global Market Intelligence, "Industries Most and Least Impacted by COVID-19 from a Probability of Default Perspective - March 2020 Update", April 7, 2020. The industries presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to demonstrate the impact of COVID-19 on several industries, and do not purport to be a complete list thereof. The impact descriptor (high, moderate, low) is the S&P's qualitative view of the degree of impact to the sectors' operations and credit metrics. High Impact (Negative) indicates COVID-19 impact on sectors, with a negative effect on economic performance.

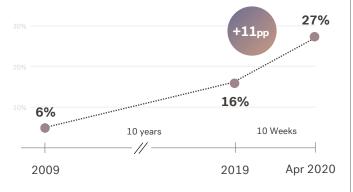
## Sectors Benefiting from Technological Shifts





## E-Commerce







3<sup>rd</sup> Largest

Market Globally by 2021E<sup>2</sup>

\$111B

Market Size by 2021E<sup>3</sup>

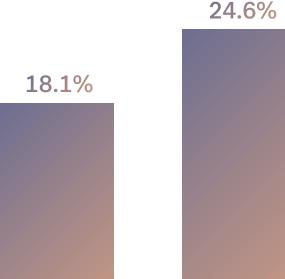


#1 Online Retail Market Share In Korea<sup>4</sup>

#1 GMV⁵

#1 Unique Users<sup>5</sup>





99.3%

Of Rocket orders are delivered within 24hrs<sup>6</sup>

168

Logistics & delivery hubs operated<sup>7</sup>

### 10 mins

Coupang delivery centers are within 10 mins for 70% residents<sup>6</sup>





#### Footnotes:

- 1. Source: ShawSpring research, Bank of America, U.S. Department of Commerce, June 8, 2020.
- Source: Kantar Retail article, "South Korea's Coupang readying IPO in 2021", Jan 20, 2020. South Korea
  ranked as the 5th largest market globally as at December 2019 and is estimated to rank 3rd by 2021.
- 3. Source: Euromonitor forecast, 2020.

- 4. Source: Pulse article, "Coupang ascends to top in Korean e-commerce market amid virus outbreak", April 13, 2020.
- 5. Source: Coupang company information, June 2020. GMV is Gross Merchandise Value.
- 6. Source: CNBC article, "Coupang, a SoftBank-backed start-up, is crushing Amazon to become South Korea's biggest online retailer", June 16, 2020.

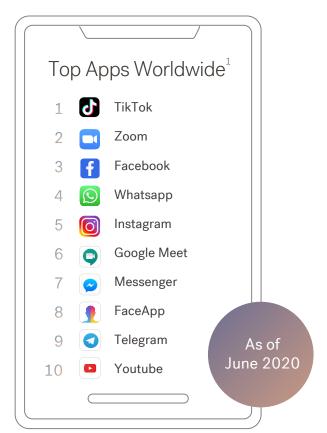
Q1 2020

7. Source: The Korea Times article, "Coupang launches same-day delivery service for fresh food", May 1, 2020. No. of logistics & delivery hubs operated as of Dec 2019.



Q1 2019

## Entertainment

















Babe

TikTok / Douyin

Helo

Lark

**Toutiao** 

Xigua Video

#### Year-over-Year Growth

+35%

+141%

+73%

TikTok

**App Downloads** 615M<sup>+</sup> (1H 2020)<sup>2</sup>

TikTok

Monthly Active Users

480M Global (Jun 2020)<sup>3</sup>

Douyin
Avg Time Spent/User

57 Mins per Day<sup>4</sup>



#### Footnotes

- 1. Source: Senor Tower article, "TikTok Top Apps Worldwide for June 2020 by Downloads," July 8, 2020.
- 2. Source: Senor Tower article, "TikTok Crosses 2 Billion Downloads After Best Quarter For Any App Ever", April 29, 2020. Senor Q2 Store Intelligence Data Digest, June 2020. Year-over-Year Growth calculated as the percentage change for the period June 2019 June 2020 compared to the period June 2019.
- 3. Source: App Annie Data for the month of June 2020. Year-over-Year Growth calculated as the percentage change for the period June 2019 June 2020 compared to the period June 2018 June 2019.
- 4. Source: Research from QuestMobile reported on Sina. Growth represents year-on-year growth and metrics, March 2020. Year-over-Year Growth calculated as the average time spent per month in March 2020 compared to that as of March in 2019.

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA which SBIA believes have relevance to technological shifts and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in qualifying the construed as a recommendation of any particular investments. The information presented herein was prepared by a third party and the Manager makes no representation regarding its accuracy. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1. Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.



## Enterprise Solutions

PRE-COVID-19

27%

Of Workforce Was Fully Remote<sup>1</sup>

COVID-19

58%

Transitioned to Working Remotely<sup>1</sup>

POST-COVID-19

SBIA believes that more organizations will consider

"Work From Anywhere"









Digital Collaboration

750K+

Organizations using Slack incl. 65 of Fortune 100<sup>2,3</sup>

12M+

Daily Active Users<sup>3</sup>



Robotic Process Automation

2M+

Digital Workers (Bots)<sup>4</sup>

90+ Countries<sup>4</sup>



5G, Network & Faster Processing Power



Graviton2 Powered by ARM<sup>5</sup>

172B+

Cumulative ARM Chips Shipped<sup>6</sup>

#### Footnotes

- 1. Source: Forbes article, "58% Of American Knowledge Workers Are Now Working Remotely", March 20, 2020. 27% is the average from September 2019 to March 2020. 58% is as at March 18, 2020.
- . Source: Slack fiscal year results, Q1 2021.
- 3. Source: Slack company website, July 2020
- 1. Source: Automation Anywhere company information, July 2020.
- . Source: AWS company website. 2019.
- 6. Source: Arm company information, April 2020. Relating to shipments of Arm-based chips in cumulative counting on every Q1 (end of June).

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA which SBIA believes have relevance to technological shifts and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. The information presented herein was prepared by a third party and the Manager makes no representation regarding its accuracy. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1. Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, SoftBank Vision Fund 1 portfolio companies or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.



## Healthcare



1.1B

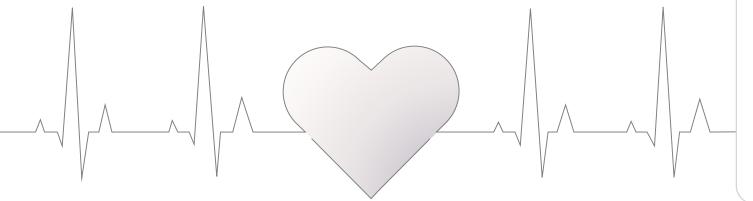
Accumulated Visits<sup>1</sup>

10x

Accumulated New Registered Users<sup>2</sup>

9x

Daily Consultations by New Registered Users on App<sup>3</sup>



+60% YoY

Tests to Clinical Customers<sup>4</sup>

+40% YoY

Tests to Biopharma Customers<sup>4</sup>

"Exploring the feasibility of developing our own high throughput diagnostic test for COVID-19"



(A) GUARDANT

Integrating leading-edge experimental and computational tools with their dynamo drug discovery platform<sup>5</sup>



Conducting BREATHE Clinical Trials evaluating Gimsilumab in COVID-19 patients<sup>6</sup>



Developing therapies, antibodies, and vaccines for COVID-19 using Al and high-throughput biology<sup>7</sup>

Partnerships with:







#### Footnotes

- 1. Source: PingAn Good Doctor annual report, 2019. The statistics period is between January 20, 2020 and February 10, 2020.
- 2. Source: PingAn Good Doctor annual report, 2019. Accumulated new registered users time is the average statistic of January 22, 2020 February 06, 2020 divided by average statistic of January 1, 2020 January 21, 2020.
- 3. Source: PingAn Good Doctor annual report, 2019. Daily consultation by new registered users time is the average statistic of January 22, 2020 February 06, 2020 divided by average statistic of January 01, 2020 January 20, 2020.
- 4. Source: Guardant Health press release, "Guardant Health Reports First Quarter 2020 Financial Results", May 7, 2020.
- 5. Source: Relay Therapeutics SEC form 424B4 public filing, July 16, 2020.
- 5. Source: Roivant press release, "Roivant Doses First Patient in Pivotal BREATHE Clinical Trial Evaluating Gimsilumab in COVID-19 Patients for the Prevention and Treatment of Acute Respiratory Distress Syndrome", April 15, 2020.
- 7. Source: Vir Biotechnology press release, "Vir Biotechnology and Biogen Execute Agreement to Manufacture SARS-CoV-2 Antibodies for Potential COVID-19 Treatment", May 29, 2020.

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA which SBIA believes have relevance to technological shifts and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. The information presented herein was prepared by a third party and the Manager makes no representation regarding its accuracy. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1. Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, SoftBank Vision Fund 1 portfolio companies or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.



## Education

\$64B

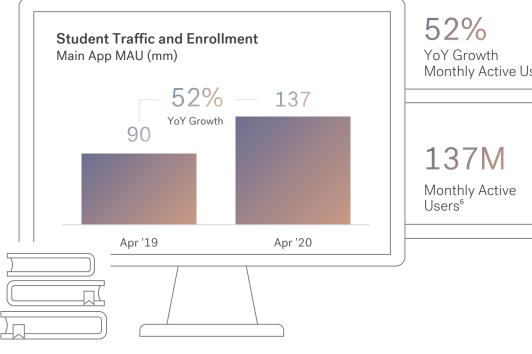
China EdTech Market<sup>1</sup>

195M

Online Education Users in China<sup>2</sup>

More Time Spent in Education Apps relative to All Apps in China<sup>3</sup>





#1

Monthly Active Users⁴

Most Used Online Education App⁵

4.1x

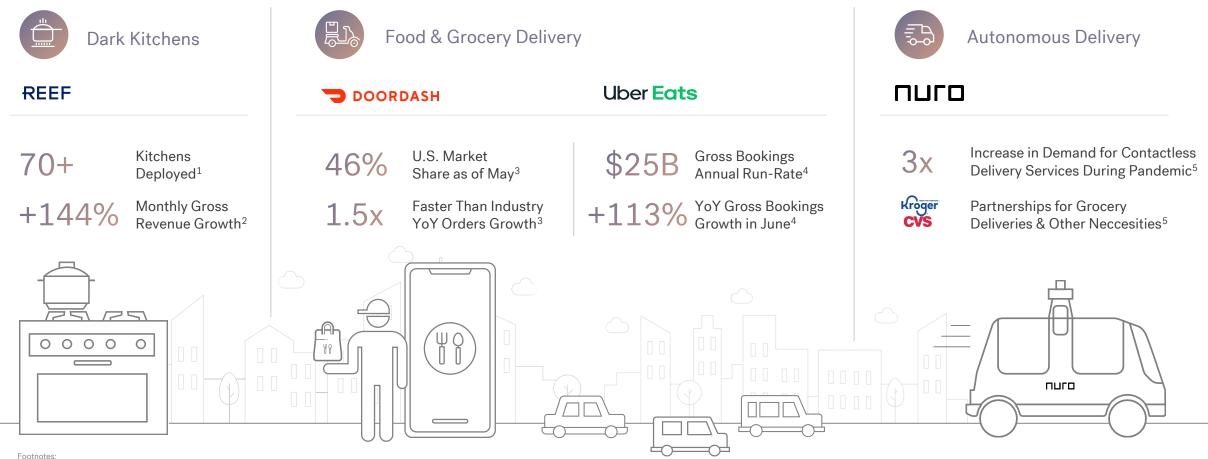
YoY Growth Full-Price Enrollments<sup>7</sup>



- Source: Capital Watch article, "Covid-19 Shakes Up China's Online Education Market", April 27, 2020.
- Source: Statista, "Number of online education users in China from 2012 to 2017 with forecasts until 2020", June 22, 2020.
- 3. Source: UBS, "Are students in China continuing to use education apps as they return to school?", May 28, 2020.
- 4. Source: Zuoyebang company information, June 2020.
- 5. Source: China Daily article, "Online education startup Zuoyebang raises \$750m", June 29, 2020.
- 6. Source: Zuoyebang Education Monthly users: Zuoyebang homework search app's monthly active users, April 2020.
- 7. Source: China Daily article. "Online education firm sees spike in userbases", April 22, 2020.



## Food Delivery

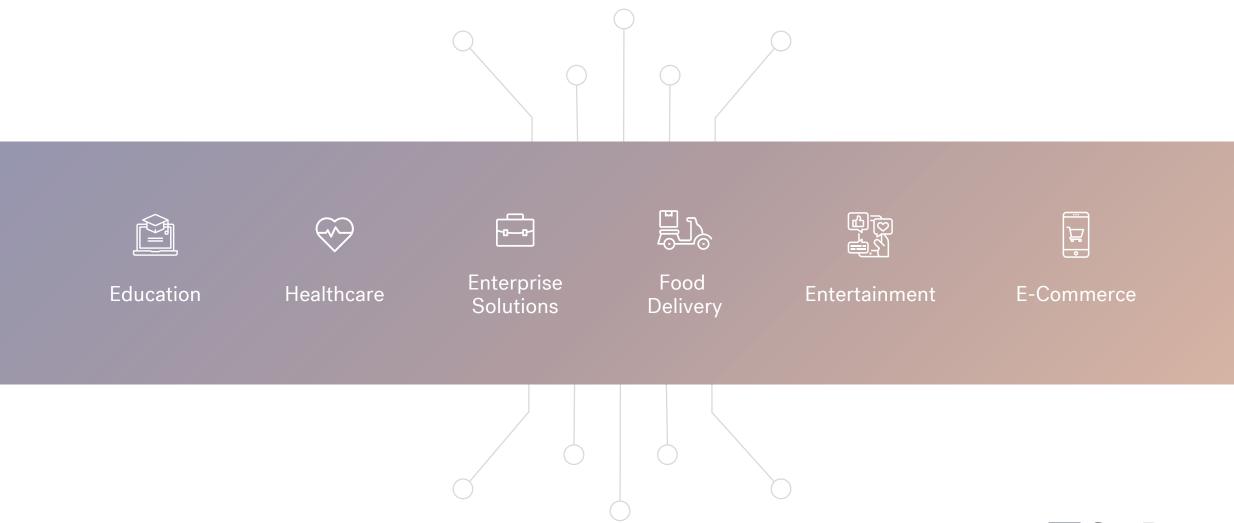


- 1. Source: Reef company newsroom, "BurgerFi Expands National Footprint Overnight With REEF Partnership", May 6, 2020.
- 2. Source: Reef company management, Growth in monthly Gross Revenue, January 2020 to May 2020,
- Source: Yipit, data downloaded, June 2020.
- 4. Source: The Motley Fool article, "Uber Positions Itself for Growth After COVID-19", May 23, 2020. \$25B Gross Bookings Annual Run Rate quoted from Uber CEO Dara Khosrowshahi. Source: Uber Q2 report, August 6, 2020. 113% YoY Growth on a constant currency basis.
- 5. Source: Forbes article, "Coronavirus Scrambles Self-Driving Race, Pushing Nuro's Delivery Bots To Front Of The Pack", July 9, 2020. CVS Press Release, May 28, 2020.

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA which SBIA believes have relevance to technological shifts and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. The information presented herein was prepared by a third party and the Manager makes no representation regarding its accuracy. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1. Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only.



## Sectors Benefiting from Technological Shifts





## Introducing Our Emerge Program

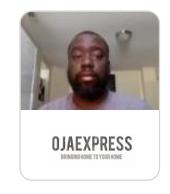
Powering the Next Generation of Underrepresented Innovative Founders





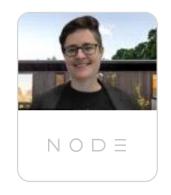


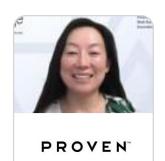


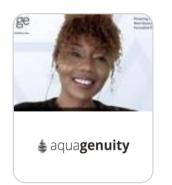




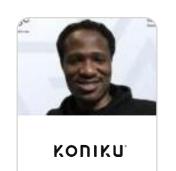


















## Wrap-Up

- 01- Progress & Highlights
- 02- Performance & Impact on SoftBank Group
- 03- In Focus: Accelerating Technological Shifts



## Thank You



